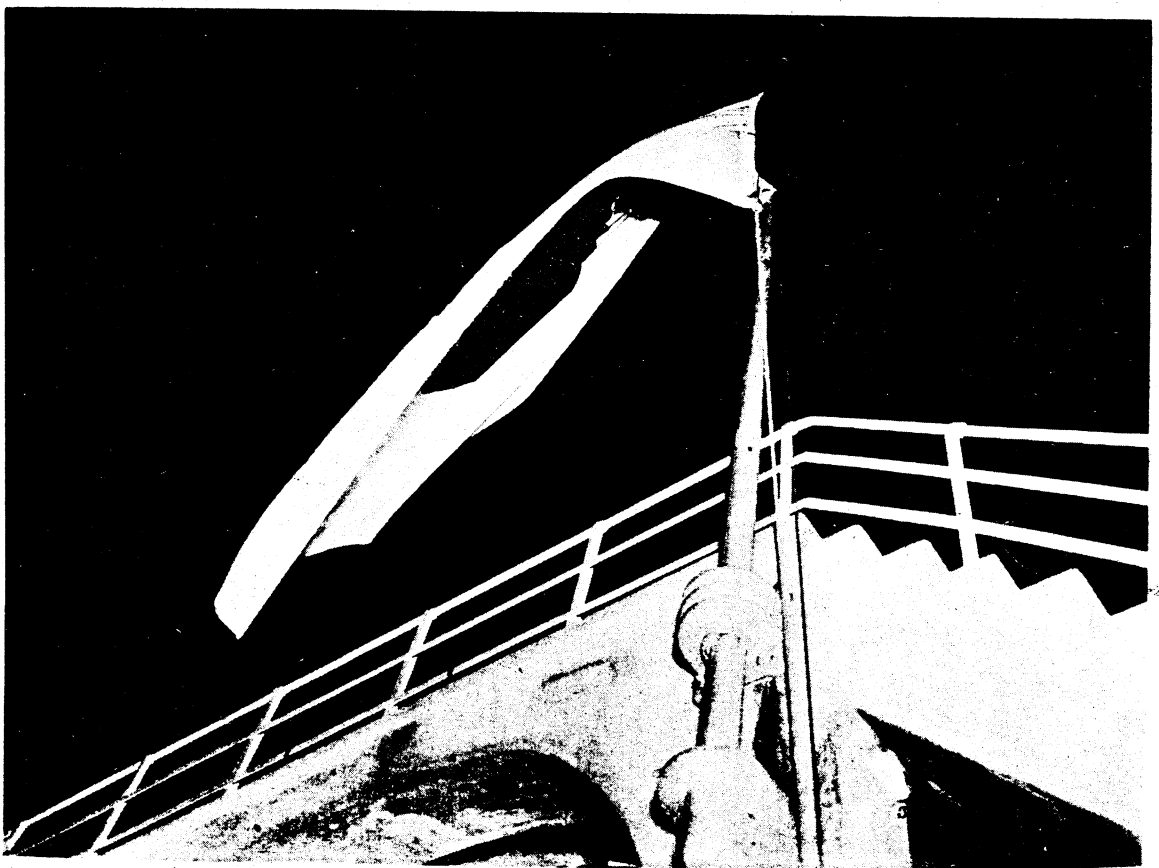
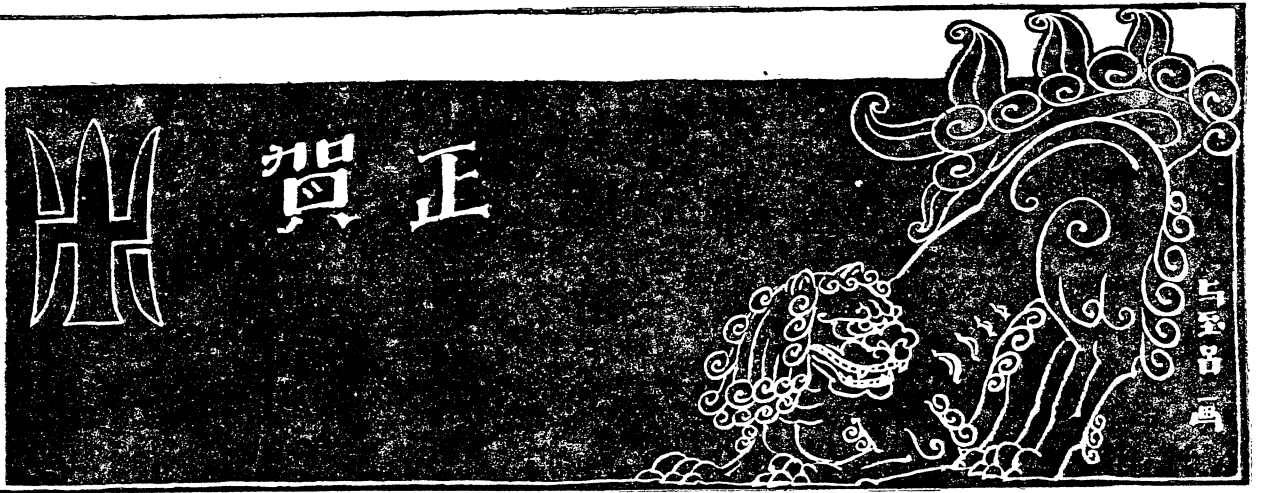


# 出木 泳

日本水泳競技聯盟





機 關 雜 誌 水 泳 第 二 十 二 號

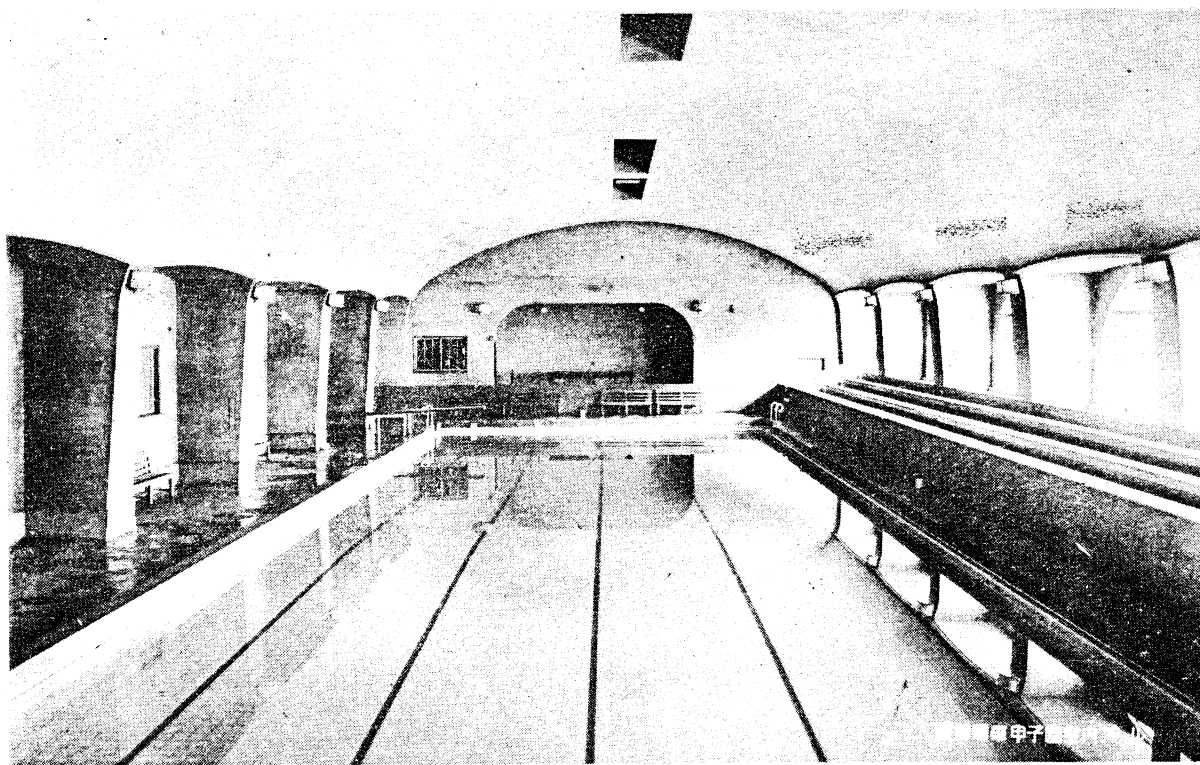
昭 和 九 年 一 月 一 日 發 行

## 目 次

新 春 の 挨 拶	編輯部員一同	( 2 )
丸ビルの窓から年を追ふ	名譽主事 松澤一鶴	( 3 )
極東大會近づく		( 4 )
昭和八年度を顧みて	NSR顧問 田畑政治	( 5 )
米 國 の 精 銳		( 7 )
男子競泳日本最高記録	日本水上競技聯盟	( 8 )
女子競泳日本最高記録	日本水上競技聯盟	( 9 )
ブ ー ル 巡 り(その五)		( 10 )
昭和八年度競泳ベスト・テン	日本水上競技聯盟	( 11 )
告 知 板		( 20 )
指 欄 導		
水泳選手の冬季練習	松澤一鶴	( 21 )
水泳選手に必要な運動について	YMCA體育部顧問 金子魁一	( 23 )
水 球 の 研 究(二)	時 任 嚴	( 28 )
インターカレッジ競泳成績グラフ		( 31 )
日本水上競技聯盟會報		( 32 )

# 東洋一の甲子園室内プール

を御利用下さい



水泳日本の輝しい躍進、世界一の水泳王國日本、霸權を永遠に我等の手にあらしめよ!!  
それには凡ての人が常に水に親まなければならない。この切實なる要求のために生れたのが甲子園室内プールである。

このプールは重油専焼ボイラーに依る保温、壓力濾過器に依る循環淨化装置、鹽素滅菌器による消毒装置を完備し、名實共に東洋一、水温氣温共に25度以上常に夏の如し。一般ファンも選手諸君もこのスポーツ殿堂に依つて、體力を養ひ、將來の發展を期されよ!!

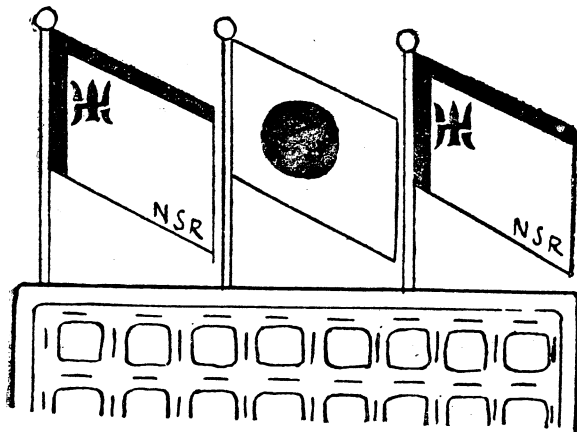
## 會 費

正會員	入會金 10圓、會費三ヶ月分 3圓前納
準會員	會費一ヶ月分 1圓前納
臨時會員	入場料一時間 15錢

## プール使用時間

正會員	午後五時より午後九時
準會員	午後五時より午後七時
臨時會員	男 (5月1日—10月31日)午後1時半より5時半 (11月1日—4月30日)午後2時より5時 女 (5月1日—10月31日)午前10時より午後1時 (11月1日—4月30日)午前11時より午後1時

阪 神 電 氣 鐵 道 株 式 會 社



## 丸ビルの窓より

### 年を追ふ

NSR名譽主事 松澤一鶴

もう残りの日も半端となつて終つた「今年」を編輯子から現實に振り返へられる。泣いて文書くあの窓では無いが、丸ビルの八階の事務所の窓から今年を追はんとすれば、あゝ無粋な話だが、汗が出る。肥つた奴がその上にスチーム・ヒーターが暑いのだらうと茶化して呉れるな。これでも眞實、回顧は悔悟に近いと思つてるのだから。

本聯盟が丸ビルに移つてから既に一年経つた。今年の思ひ出は丸ビルに於ける一年の奮闘史でもある。——と自分では思ふのだが、なし得た事を數へて見ると、又しても背筋を冷いものが走る。が、——

今年も競技方面の向上を第一に考へたくなる。素晴らしいぢやないかと云つて呉れれば嬉しい事は嬉しい数字が澤山並んでは居るが、我と我が身にすねて見れば茲にも云つて見たい事はある。アムステルダムの翌年は勝つた鶴田君が世界記録を作つた。そして全體の氣運が昇り氣味であつた。今年も女子の競技の方ではさうなつて前畑嬢の世界記録とまで行つたが、オリンピック種目中心で考へて見ると、男子の方は却つてオリンピックで敗けた四百にだけ世界記録が出て外は惜しい所で逸して終つた。その代り他の種目では澤山出たが仲々まゝにならぬ事である。飛込、水球の技術の向上も確かに認められるが、横への擴がりの方は仲々思ふ様に進まぬ。尤も神宮競技で實證する事はしたが、「漸次進歩」以上の評語は得られなかつたと思ふ。それで満足出来ないかと云はれりや涙の出る程嬉しいが、全國普及と唱へて見ると無しやうに氣がせく。

嬉しいと云へば今年の選手諸君の頑張りやうは有難いもの一つでなくてはならない。今年の競技會は選手權大會に極東豫選と云ふ香がかゝつて居るだけだつたのに、國內大會だけでかう云ふ本格的な競技

的零圍氣を醸し出したと云ふ事は素晴らしい事だつた。それと同時に役員諸氏、殊には本部役員の諸の努力も眼に浮ぶ。

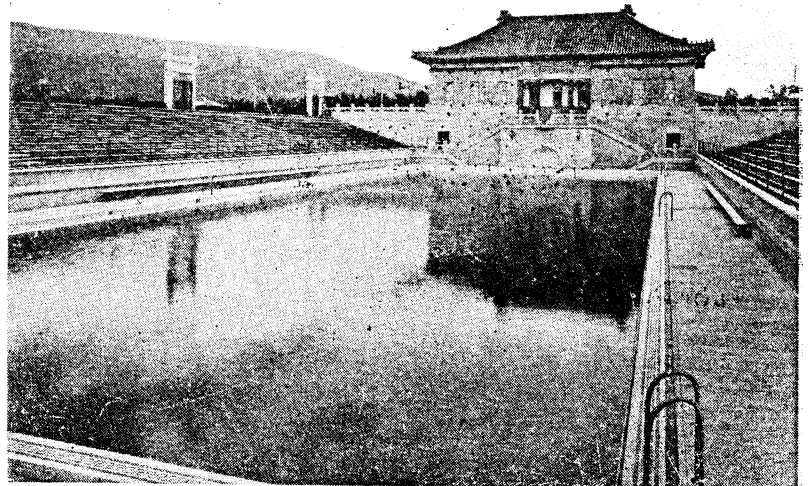
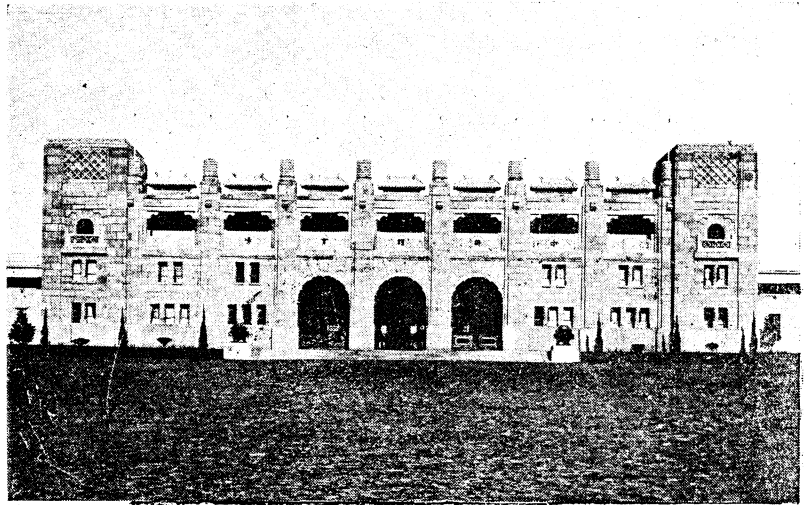
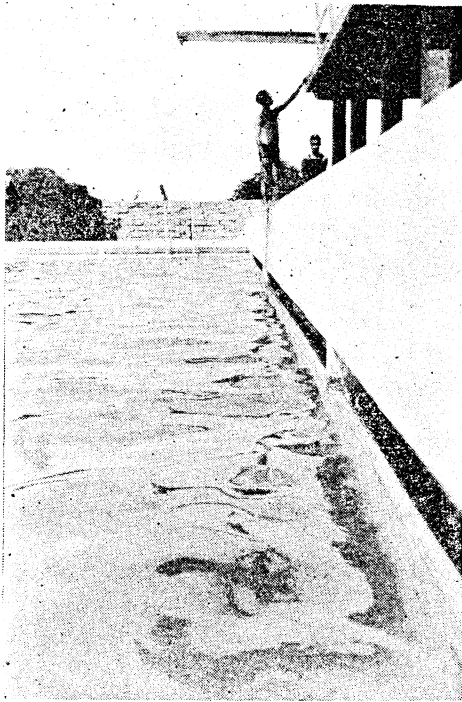
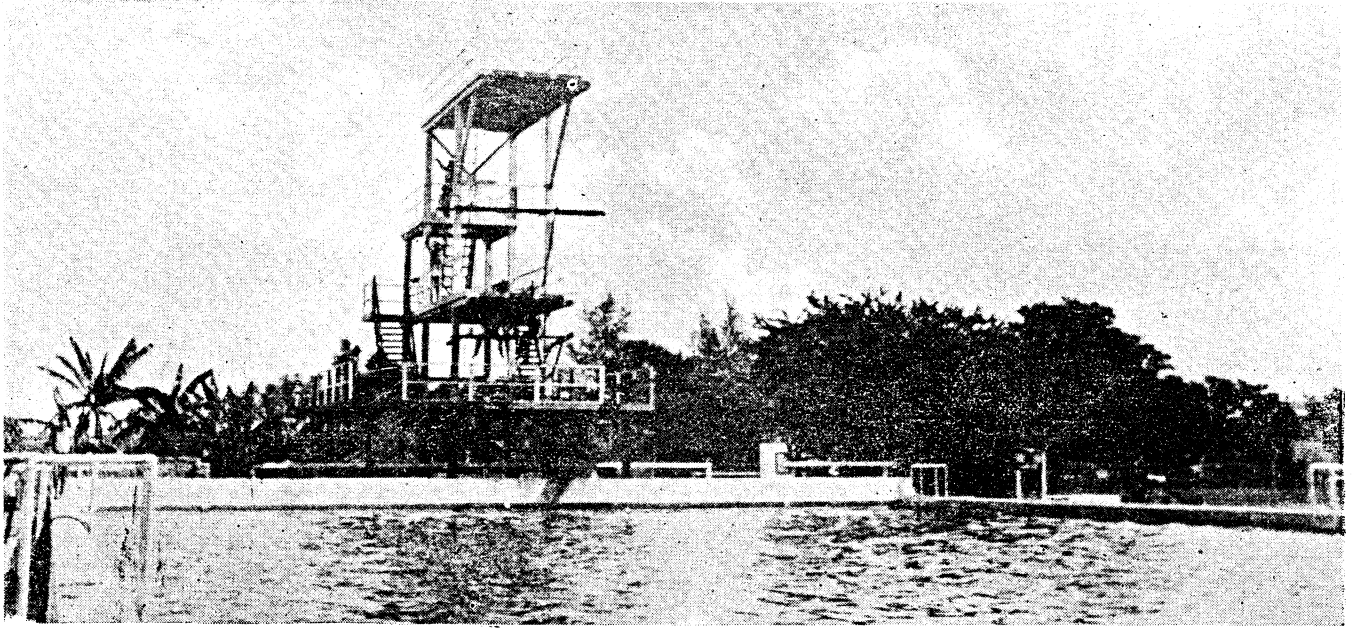
聯盟顧問の田畑君が競技會前の事務所へやつて来て、「まるで新聞社の號外の時の様だ」と嘆いたのだが、知る人ぞ知る。彼氏は東朝紙記者として練達の士なんだから、依つてその頃の我事務所の活躍ぶりは伺はれると思ふ。——だが皆さん暑かつたですなあ、あの事務所の夏は、此も亦今年のみみじき思ひ出の一つではある。

事務所に關聯して思ひ出すのは、新しい事務室に机を一つぼつんと置いて考へて居た此の春頃の事である。自分としては、此ビジネス・センターで大いに働いて今迄の停滯勝ちの事務を片つ端しから片付けて、とまるで新婚の主婦の如く輝ける希望を持つたのであるが、ナーンでえ、忙しかつたのであるが、此の頃ぢや机の上に二籠書類が一杯たまつて居る。仲々へらないので見る度にながかりして居る。誠に申譯ない次第だが、仲々仕事が片付かぬ。各地方との連絡も思はぬ失態をして居る事だらうと又しても慚愧に耐えぬ。

水上聯盟がガツチリ皆と肩を組んで自分の競技の爲にあくまで戦つて行かうと云ふ氣持が、とうとう已むにやまれず極東大會改造論から、運動聯合創立にまで走つて終つた。今茲に丸ビルの窓から工作過程の前半を想ふ。忙しかつた譯だなど云ひたくもなる。又屢此事務所で各團體の諸君との會談が懐しめる。想ひ出の方に入れるのは早すぎるが、「今年」と共に此も流れて行く。

そして此憶ひ出と共に一筋黒く、我が岸さんの死が残る。此が過去とはあまりに近く、またあまりに明瞭な事だが。

# 極 東 大 會 近 づ く



## 左 上 ニ つ

リザール・メモリアル・アスレチック  
フィールドに新設の極東大會 プール  
長50米 幅20米 中央6コース使用

## 右 下 ニ つ

南京綜合運動場入口とプール

## 岸先生の逝去

獨り我が水泳界といはず、我が國の全運動競技界にとつて、昨年度最大の痛限事は、大日本體育協會長岸清一先生の逝去である。先生の一徹にして、人情的な性格が、時代と共に、意義を失ひつゝある大日本體育協會の傳統を脱し得ず、ために、競技團體と衝突したことも、一再ではなく、一時は、「岸清一」といへば「運動界のわからず屋」の反語であるといふ感じをさへ抱かせたものであつたが、アムステルダムのオリンピック以後は、競技團體の組織といふものの意義を認め、競技團體といふものに信を置くやうになり、競技團體を基礎として、眞摯の指導精神と強力な実行力によつて、日本のスポーツ界を健全に發達させやうといふ態度をとられるやうになつた。かうなると一徹にして頑固な性格は、反つて、大將として頼み甲斐あることを痛感せしめ、人情的な性格は「おやぢ」としてのみ親しみを思はせるやうになつて、ロサンゼルスオリンピック以後は競技團體にとつて「吾等の會長」となつたのである。岸先生の我が運動界に對する功績の偉大なることは茲に喋々を要しないが、殊に我が水上聯盟は、神宮ブルの建設、日米對抗の開催、オリンピック遠征等について、特殊の恩恵に浴するところ、頗る多かつたので、先生の逝去は一入惜しまれてならない。陸上競技や野球の紛擾をみるにつけ、日本スポーツ界の最大缺陷はその主腦部に指導精神と実行力がなさすぎる處にあると痛感してゐる我等にとつては、岸先生の如き偉大な指導者を失なつたことは誠に痛恨に堪へないものがある。又、國際オリンピックを東京に開催するの運動が、具體的になつた今日、國際オリンピック委員として、世界運動界に絶大なる信用を有する先生の死は、この計畫の前途にも多大の支障を來たすことは甚大なるものであろう。國內的にいつても、國際的に言つても、あらゆる意味で岸先生の逝去は、惜しみて餘りあるものである。

## 目についた選手諸君

一番華々しかつたのは、何んと言つても、遊佐君の活躍であらう。水泳では一シーズン中、一つの競技會で本調子を出せば、他の競技會で再びこれを繰返すことは殆ど不可能であると言ふことが、日本水泳選手の常識であつて、インターカレッツに全力を注ぐため選手權大會には出場しないと云ふ様な言葉

をよく聞いたものである。然るに遊佐君は六月下旬から九月下旬まで全シーズンを通じて自分の力を持続し、五十八秒フラットの記録を出すこと實に四回、その他、如何なる場合も泳げは必ず五十八秒臺の記録を示した。練習の仕方と氣持の持方では全シーズン中、何時でも本調子を出し得るといふこの遊佐君の實例は日本水泳選手の常識に一大革命を與へ、氣輕に競技會に出場することが出来る様になり、日本水泳選手に實戰の經驗を與へて、水泳界全體の一大躍進の因とならう。又その泳法に付いても、身體を水面に浮び上らせて呼吸をするにローリングを要しない同君のクロールは所謂ジャパニーズクロール完成の上にて稗益するところ絶大なるものがあらう

惜しまれたのは宮崎君の病氣と北村君の千五百米世界記録突破の失敗である。宮崎君は撓桃腺、蕁麻疹はその持病である。これを放置してゐた所に同君の罪がある。これを機會にすべての疾患を清算してあの鮮かな然も冴えのある獨特のクロールを見せてくれることの一昨日早やからんことを祈つておく。北村君の失敗は餘りに自信にまかせて、自分のベースを無視した處にあることは明らかであるが、始めから飛び出す時に於てのみ、劃時代的大記録は生まれるのであるから、本年は前半のあのスピードを同君として無理のないベースとすることが出来る様、一段の練習を望んでおく。北村君は選手權大會には千五百米だけ泳ぐ積りで居たのを僕等が無理に四百を泳がせたのであるが、結果が少しの差で世界記録を破ることが出来なかつたので、同君としてはさぞ非常に残念であつたらう。然し、同君が牧野君と同様、四百米と千五百米の兩方を泳いだことがどの位選手權大會の内容を上げたかわからない。さういふ意味では僕等の忠告は決して無駄なものであつたとは思つてゐない。本年は四百米豫選の後で千五百米の決勝を泳いでも易々と世界記録を突破することが出来る様一段の精進を望んでおく。これは同君にとつて決して無理な注文ではあるまい。

牧野君が撓ゆまざる努力で四百米世界記録の突破に成功したことは、これが長水路の出來事であるだけに世界水泳界を脅威せしむるに餘りがあつたらう。昨年度の牧野君をみると中距離への轉向が差迫まつた様に見える。これはロスアンゼルスオリンピック唯一の弱點であつた種目に對して非常な力強

さを感じしむるものであるが、一方、千五百米に對して手薄になることの恐れが少なくない。この對策が日本水泳界にとつて一大問題であらう。

新人本田君の驚くべき躍進はこの場合、特に我が水泳界にとつての喜びである。すべての點に於て、未成品であり、固まつてゐない同君の前途は實に洋洋たるものがある。長距離の先輩牧野、北村兩君の練習振りをとつて、苦しい練習に精進すれば牧野君の中距離轉向後の缺陷を補ふことの光榮を荷ふことが出来るであらう。

石原田君の回復も長距離陣營の爲に、一大福音である。身體も泳法も昨年よりも、確かりして來たのは喜ばしいことであるが、それ以上に同君が始めから飛び出すことを覺えたのは更に一大進歩である。同君の躍進はこの始めから飛び出すことにあると言ふことを充分納得して貰ひたい。

大横田君が選手權大會に於て不振を極めたことは實に心細い極みであつたが、インターカレッジに於て回復の徴を見て、幾分愁眉を開いた。同君は横山君と共に次のオリンピックに於ける日本チームの柱石たるべき人である。さういふ意味で僕は同君の自重を望むや切なるものがある。

ウォーターボロの名手坂上君の百米に於ける一大躍進は注目に値する。あの滅茶なフォームを以つてたゞ身體だけで、あれだけのレコードを出してゐるのであるからもし同君が本格的の短距離泳法を修得したならば實に第二のワイスミュラーであり、遊佐君にとつての好敵手となるであらう。

遊佐君の餘りにも華々しい活躍に被ひかくされた感はあつたが梅田君の確實なる進歩も亦賞讃に値する。

新人竹村君が慧星の如く現はれて五十米チャンピオン高橋君を一蹴して日本新記録を確立したことは偉とするに足る。身體の點では遺憾の點がないが、出來ればあの調子を百米まで延して貰ひ度ひものである。

背泳のトリオ清川、入江、河津三君が神宮競技で四百米に世界記録を作つたことは、シーズン外にあれだけの成績を出したと言ふ點では極めてよい。この種目に前記三君以外に後衛の續かなかつたことは、我が水泳界の最大の悩みであつたが、神宮競技で新人吉田君を得たことは早魃に慈雨の感がある。未成品ながら雄大な同君の水泳法は練習をさへ積みば第二の清川君となり得るであらう。

平泳に新人、葉室、筒井、田口、高島、大崎、奥藤、岡田諸君の存在は實に力強い。本年は未しとし

ても明年はこれらの諸君の中から、小池君を脅威する者の出づるのは必定で、この種目はオリンピックに於て連続三回の覇權確保も決して不可能でないことを思はせる。

## 女子競泳

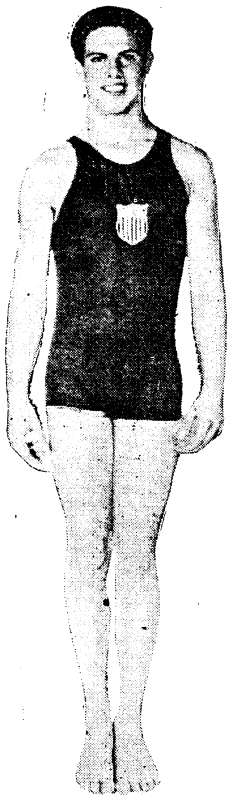
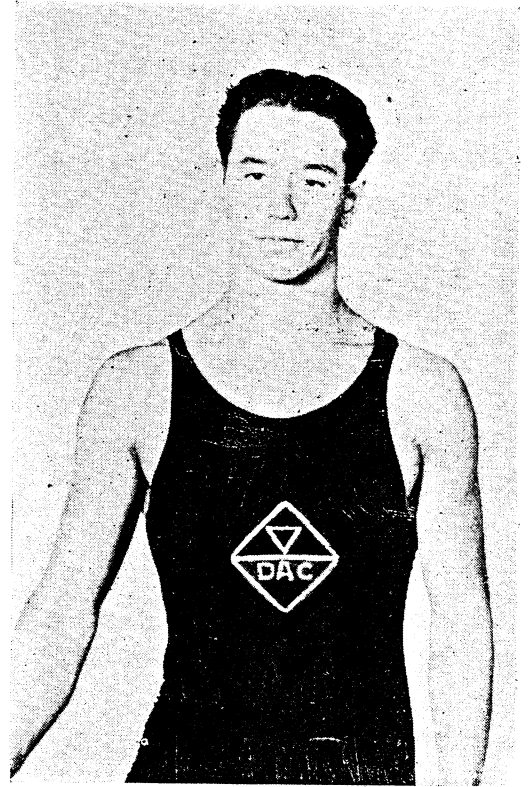
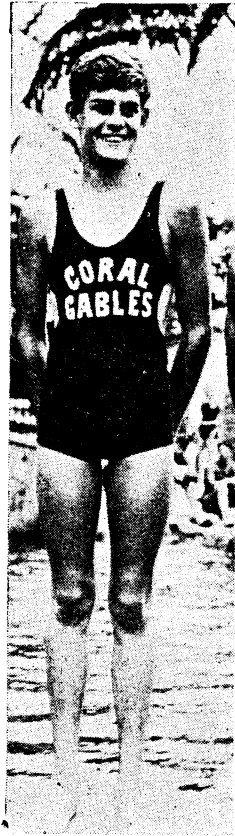
華々しいのは前畑君の世界記録である。現在の同君は實力に於て世界第一人者であることは何人も認める處、この上はこの力を次回のオリンピックまで持續することを考へると同時に、獨乙の冷めたい水に慣れることに心懸て、日本女子で最初のオリンピックチャンピオンたる榮光を荷ふ様一段の努力を切望する。前畑君について小島、守岡兩君の活躍は賞讃に値する。水上聯盟が女子競泳の普及發達に意を用ひ女子のみの競技會を行つたことは女子競泳のレベル向上に裨益する處少なくなく、本年明年の努力では次のオリンピックに於て相當の成績を擧げることになるであらう。

## 飛込みと水球

飛込みと水球がオリンピック遠征以來、劃時代的進歩をしたことは何人も認める處であり、殊に飛込みがスミス、シュマイカのコーチによつて本格的になつたのは喜ばしいことである。新人柴原君の出現は我が飛込競技界に絶大なる光明を與へたものである。飛込み創生期の舊人が清算し盡された處に飛込みの進歩がある。世間ではこの競技に全然期待してゐないが、僕は飛び込みは男女共、次ぎのオリンピックで女子競泳の前畑君位のチャンスはあるものと思つてゐる。飛込の諸君、幸に僕の期待に背いてくれるな。

水球は非常に進歩したことは事實であるが、國際的レベルからは未しの感が深い。身體から言つても技量から言つても、坂上君程度の人が七人揃はなければ問題にならない。それには中等學校に水球を普及させ、これらの人々が大學を出てオールドボーイになつた時、水球も始めて國際的に一人前となるであらう。男子競泳に於て内田、齋藤(兼)兩君が一九二〇年アントワープの第七回オリンピックに初めて出場してからロスアンゼルスに於ける覇權確保までにバリー、アムステルダムの二回を経、年限實に十二年を要してゐる。チームゲームたる水球が國際的レベルに達するには少なくとも四オリンピック、十六年を要するものと僕は思ふ。水球が國際的に進出することが出来るかどうかはこの長期間の試練に耐え得るや否やにかかつてゐる。こふいふ意味で水球の現役員並びに選手諸君の捨石的努力を切望するものである。

# 米 國 の 精 銳



上 左 ジョーン・メヂカ

440 碼、880 碼自由形の米國選手權保持者にて數個の世界記録を破つた。

上 中 ラルフ・フラナガン

上 右 ジェムス・ギルフラ

100 米自由形の米國選手權保持者、440 碼に世界記録 (4:48.6) を作つた。

下 ロバート・ダン・ゼーア

150 碼及220 碼背泳の米國選手權保持者。



# 男子競泳日本最高記録

昭和九年一月一日

## 日本水上競技聯盟

### 自由形

分秒	氏名	所屬	競技會名	場所	水路	年月日
50米	26.0	竹村公良	早大	神宮競技	神宮	50米昭3.10.1
100米	58.0	宮崎康二	日本	オリンピック	羅府	50 7.8.6
	58.0	遊佐正憲	日本	選手權	神宮	50 8.8.12
	58.0	遊佐正憲	日本	選手權	神宮	50 8.8.13
	58.0	遊佐正憲	大	全國學生	神宮	50 8.9.16
	58.0	遊佐正憲	大	全國學生	神宮	50 8.9.17
200米	2:13.0	遊佐正憲	日本	選手權	神宮	50 3.8.14
300米	3:32.2	牧野正藏	稻泳會	日本選手權	神宮	50 8.8.12
(短)	3:32.0	牧野正藏	早大	神宮競技	神宮	25 8.10.1
400米(世)	4:46.4	牧野正藏	稻泳會	日本選手權	神宮	50 8.8.14
500米	6:14.0	牧野正藏	早大	早關對抗	神宮	50 8.6.25
(短)	6:07.2	石原田愿	大	神宮競技	神宮	25 8.9.30
800米(世)	10:08.6	牧野正藏	早大	早關對抗	神宮	50 8.6.25
1000米(世)	12:42.6	北村久壽雄	高知商業	日本選手權	神宮	50 8.8.13
1500米	19:08.0	北村久壽雄	高知商業	日本選手權	神宮	50 8.8.13

### 背泳

50米	30.8	清川正二	商大	全國學生	神宮	50 8.9.15
100米	1:02.6	清川正二	日本	オリンピック	羅府	50 7.8.14
200米	2:35.8	清川正二	商大	日本選手權	神宮	50 8.8.14
(短)	2:35.2	清川正二	名古屋高商	清川歡迎	七本松	25 7.9.18
400米(短)	5:30.4	清川正二	商大	神宮競技	神宮	25 8.9.30

### 平泳

100米	1:14.8	小池禮三	靜浦	日本選手權	神宮	50 8.8.14
200米	2:44.2	小池禮三	慶大	早慶對抗	神宮	50 8.6.11
(短)	2:42.8	小池禮三	靜浦	神宮競技	神宮	25 8.9.30
400米	6:24.4	鶴田義行	日本	國際大會	玉川	50 3.10.13
(短)	5:6.8	小池禮三	慶大	神宮競技	神宮	25 8.10.1
500米	8:30.8	鶴田義行	日本	日米對抗	大阪築港	50 大正15.9.12
(短)	7:50.4	小池禮三	沼商	記録會	神明大	25 7.4.10

### リレーレース

200米	1:46.4	第10回オリンピック遠征チーム	遊片河高 佐山石橋 正兼達成 憲吉吾夫	振甫プール開	振甫	50 8.7.1
400米	4:03.4	日本チーム	佐宮片高 田崎山石 住康兼勝 平二吉男	日米對抗	神宮	50 6.8.8
800米(世)	8:58.4	日本チーム	宮遊豐横 崎佐田山 康正久隆 二憲吉志	オリンピック	羅府	50 7.8.9
300米 メドレー	3:28.2	日本チーム	河鶴高 津田石 憲太義勝 郎行男	日米對抗	神宮	50 6.8.7

# 女子競泳日本最高記録

昭和九年一月一日

## 日本水上競技聯盟

### 自由形

分秒	氏名	所屬	競技會名	場所	水路	年月日
50米	31.6	松澤初穂	大阪水泳團	三地方關西豫選	大阪築港	50米 8. 8.29
100米	1:14.8	小島一枝	椛山女學園	日本選手權	神宮	50 7.10. 1
(短)	1:13.4	小島一枝	椛山女學園	神宮競技	神宮	50 8.10. 1
200米	2:45.0	小島一枝	椛山女學園	選手權名古屋豫選	振甫	50 8. 7.30
(短)	2:42.8	小島一枝	椛山女學園	愛知中等	七本松	25 8. 7.30
300米	4:22.8	守岡初子	關西	女子對抗	振甫	50 8. 9. 3
(短)	4:19.6	小島一枝	椛山女學園	神宮競技	神宮	50 8. 9.30
400米	5:53.0	小島一枝	椛山女學園	東海女子	清洲	50 8. 8.20
(短)	5:49.6	小島一枝	椛山女學園	受知中等	六本松	25 8. 8.27
500米	7:46.0	守岡初子	茨木水泳團	神宮競技	神宮	50 8. 9.30
(短)	7:35.6	守岡初子	茨木水泳團	神宮競技	神宮	25 8.10. 1
800米	12:39.0	守岡初子	茨木水泳團	神宮競技	神宮	50 8. 9.30
1000米	15:57.0	守岡初子	茨木水泳團	選手權大阪豫選	大阪築港	50 8. 7.30
1500米	24:03.6	守岡初子	茨木水泳團	選手權大阪豫選	大阪築港	50 8. 7.30

### 背泳

50米	39.4	横田みさを	京都武徳	三地方關西豫選	大阪築港	50 8. 8.29
	39.4	横田みさを	關西	女子對抗	振甫	50 8. 9. 3
100米	1:25.1	横田みさを	日本	オリンピック	羅府	50 7. 8. 9
200米	3:10.4	横田みさを	京都武徳	健田會	寶塚	50 8. 9.10

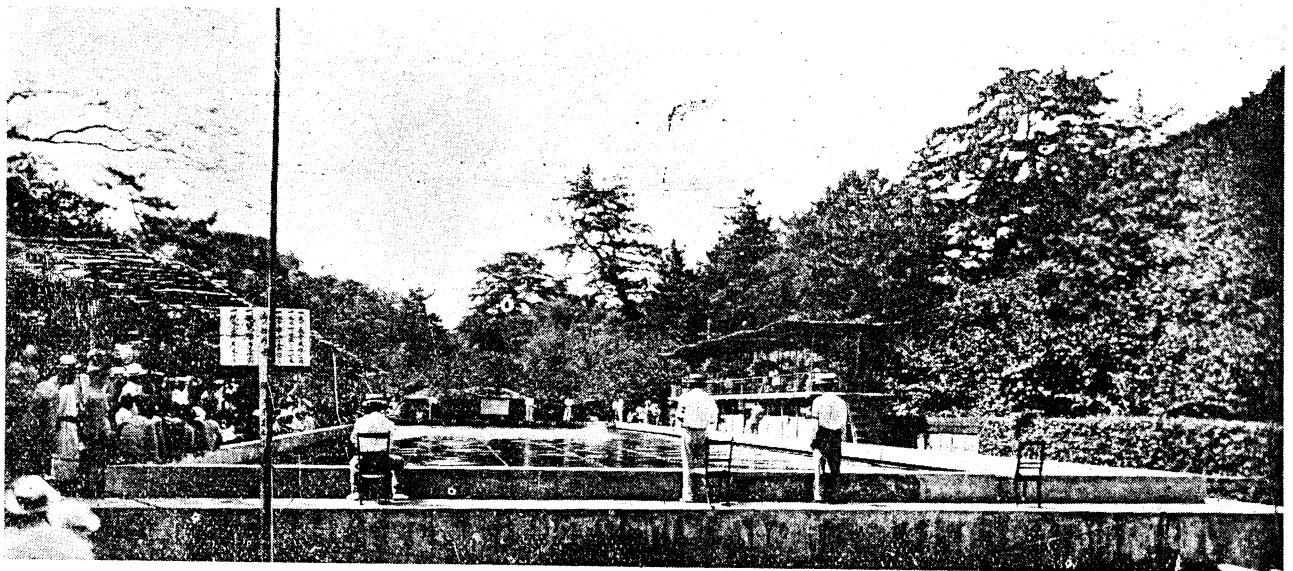
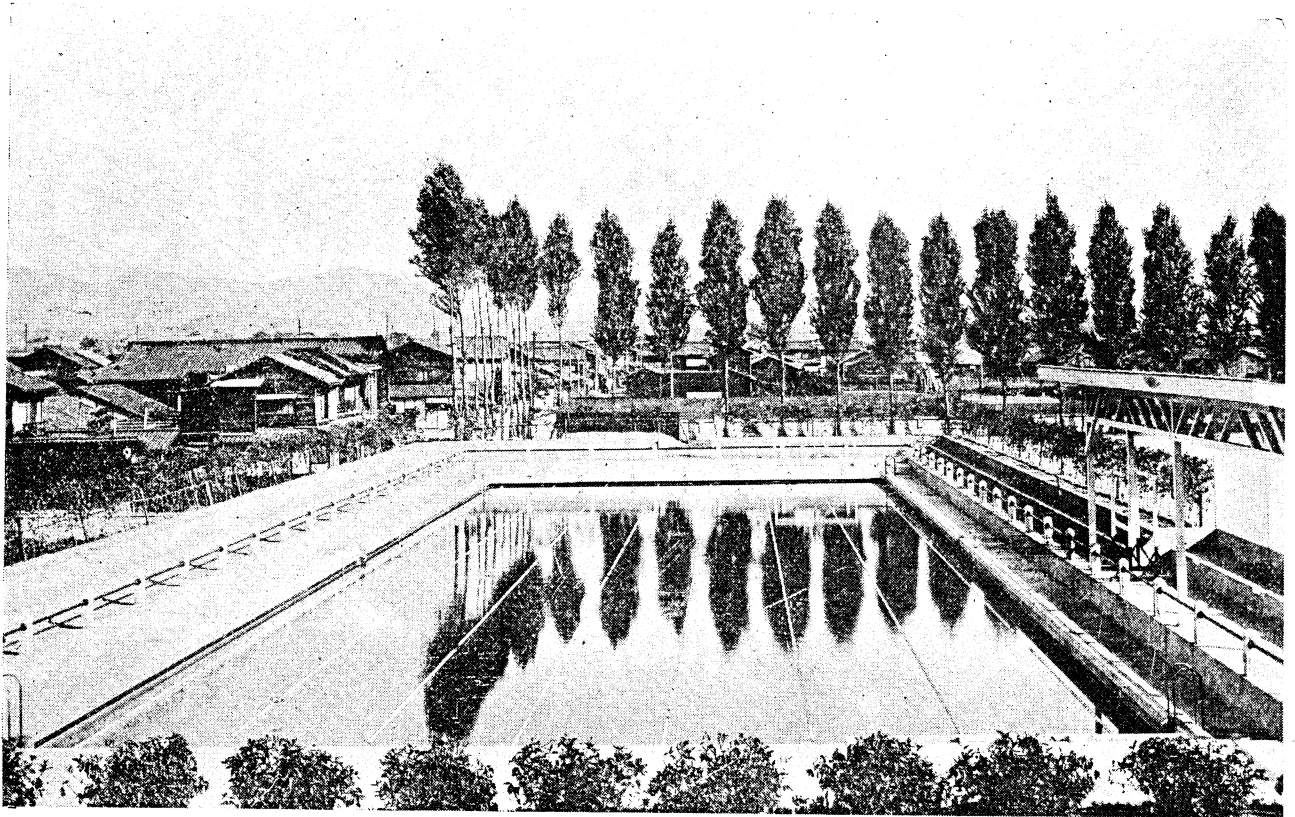
### 平泳

50米(短)	43.0	前畑秀子	椛山高女	記録會	明大	25 7. 4.10
100米	1:27.0	前畑秀子	中部	女子對抗	振甫	50 8. 9. 3
200米	3:05.2	前畑秀子	中部	女子對抗	振甫	90 8. 9. 3
(短)	3:00.4	前畑秀子	椛山女學園	神宮競技	神宮	25 8. 9.30
(世)	6:37.6	前畑秀子	椛山女學園	東海女子	清洲	50 8. 8.20
400米	6:24.8	前畑秀子	椛山女學園	神宮競技	神宮	25 8.10. 1
(短)	8:03.4	前畑秀子	椛山女學園	神宮競技	神宮	25 8.10. 1
(世)						

### リレーレース

200米	2:23.4	關東チーム	{ 永戸小前 井張島畑 峰ハ一秀 子ツ枝子 }	東西對抗	清洲	50 6. 8.18
400米	5:06.7	日本チーム	{ 小横守荒 島岡田 一みさ 枝を子治 }	オリンピック	羅府	50 7. 8.12
300米 メドレー	4:16.8	オリンピック チーム	{ 横小前 田島畑 一みさ 秀枝子 }	オリンピック 選手歡迎	清洲	50 7.10.11

# プール巡り (その五)



上圖 広島県立広島第二中学校プール 長50米 幅15米

下圖 香川県高松市栗林公園プール 長50米 幅14米

# 昭和八年度競泳ベスト・テン

- 1) 本表は昭和八年度日本水上競技聯盟及其の加盟團體の公認競技會中本聯盟に報告せられたる成績に就き、詮衡規定に従ひ、記録委員に於て作成し、十一月廿九日の記録委員會に附議し、此所に公表するものである。
- 2) 七年度より記録公認に関する規約の變更に伴ひ、本表に於ても25米水路に於ける成績を除外した。
- 3) 而も全般に亘つて明に進歩の跡が見られる。唯一つ男子100米背泳が停頓状態を示して示るだけであるが、これとても首位の三名の成績が落ちて居るだけで、本年度は此の種目の諸君は奮起して貰はねばなるまい。
- 4) 詮衡規定中に同位成績の判定に當つて日本選手權大會に於ける成績を重視することになつてゐるので、その趣旨に従つて取扱つた。尙参考迄に第廿位迄掲載した。
- 5) 男子200米自由形第二位牧野正藏の成績は日本選手權大會に於ける800米リレーの第一泳者として泳いだ時、正式に計時されたものであつて、今後ともかゝる成績を詮衡する事となつた。
- 6) 凡例 ○世界記録 △日本記録 ▲は日本對記録

## 男子競泳の部

### 50米自由形

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
1	竹村 公良	早大	△26.0	神宮	10.1	神宮競技
2	遊佐 正憲	日大	△26.2	振甫	7.2	振甫開場
3	高橋 成夫	早大	▲26.4	神宮	9.17	全國學生
4	梅田利兵衛	高師	▲26.4	神宮	10.1	神宮競技
5	豊田 久吉	日大	26.8	神宮	9.17	全國學生
6	片山 兼吉	明大	27.0	神宮	9.16	全國學生
7	河石 達吾	慶大	27.2	神宮	9.16	全國學生
8	片岡寅次郎	早大	27.2	神宮	9.17	全國學生
9	森岡 政之	關學	27.4	神戸	9.17	關西學生
10	水野 寛	拓大	27.4	神宮	9.17	全國學生
11	岸本 芳郎	關學	27.5	神戸	6.11	關學神船
12	岡部 泰華	福島中	27.8	神宮	10.1	神宮競技
13	藤野 長節	明大	27.8	神宮	9.15	全國學生
14	服部 卓三	横濱工	28.0	神宮	9.16	全國學生
15	野村 弘	神商大	28.0	神戸	6.4	神戸學生
16	新聞 六柄	早大	28.0	神宮	9.17	全國學生
17	高木 茂雄	早大	28.0	神宮	9.15	全國學生
18	泉 省 榮	關大	28.2	神戸	9.16	關西學生
19	鶴岡 榮立	大	28.2	神宮	9.17	全國學生
20	山川 金之助	慶大	28.2	神宮	9.15	全國學生
昨年度十位平均			27.56			
昨年度第一位			高橋 成夫	26.4		
昨年度第十位			妹尾満喜夫	28.4		
本年度十位迄平均			26.80			
本年度二十位平均			27.39			

### 100米自由形

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
1	遊佐 正憲	日大	▲58.0	神宮	8.13	選手權
2	坂上安太郎	早大	59.6	神宮	9.16	全國學生
3	宮崎 康二	東部中	59.6	大阪	8.27	中等東西
4	高橋 成夫	早大	59.6	神宮	6.25	早關對抗
5	志村 義久	早大	60.4	神宮	9.16	全國學生
6	片山 兼吉	明大	60.6	神宮	8.12	選手權
7	河石 達吾	慶大	60.6	神宮	6.11	早慶對抗
8	長谷川卯佐美	修道	60.6	大阪	8.20	西部中等
9	片岡寅次郎	早大	61.0	神宮	9.17	全國學生
10	梅田利兵衛	高師	61.2	神宮	8.12	選手權
11	田口 正治	同大	61.2	神宮	9.30	神宮競技
12	井上 茂	國大	61.2	神宮	9.15	全國學生
13	新井 茂雄	東部中	61.4	大阪	8.27	中等東西
14	豊田 久吉	日大	61.6	神宮	8.12	選手權
15	竹村 公良	稻泳會	62.6	神宮	8.12	選手權
16	樋口 榮一	京都	62.8	神宮	10.1	神宮競技
17	五十嵐伊市郎	酒田商	63.2	神宮	8.20	東部中等
18	前鳥 一郎	高知商	63.4	大阪	8.20	西部中等
19	清川 正二	東商大	63.4	寶塚	7.2	全國商大
20	岡部 泰華	福島中	63.8	神宮	8.12	選手權
昨年度十位平均			60.38			
昨年度第一位			宮崎 康二	58.0		
昨年度第十位			梅田利兵衛	62.2		
本年度十位迄平均			60.12			
本年度二十位平均			61.28			

### 200米自由形

- 1 遊佐 正憲 日大△2:13.0 神宮 8.14 選手權
- 2 牧野 正藏 稻泳會▲2:14.6 神宮 8.14 選手權

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
3	杉本 盛日	大	2:15.4	神宮	8.12	選手權
4	横山 隆志	早大	2:15.6	神宮	6.25	早關對抗
5	大横田 勉	明大	2:16.0	神宮	9.17	全國學生
6	新聞 六炳	早大	2:16.0	神宮	6.25	早關對抗
7	志村 義久	早大	2:17.2	神宮	9.17	全國學生
8	坂上安太郎	稻泳會	2:17.4	神宮	8.13	選手權
9	片岡寅次郎	早大	2:17.6	神宮	6.25	早關對抗
10	北村久壽雄	西部中	2:18.0	大阪	8.27	中等東西
11	根上 博	聖ポール	2:20.2	神宮	7.29	關東豫選
12	長谷川卯佐美	修道中	2:21.0	大阪	8.20	西部中等
13	宮崎康二	濱一中	2:21.2	神宮	8.20	東部中等
14	新井茂雄	東部中	2:21.8	大阪	8.27	中等東西
15	豊田久吉	日大	2:22.4	神宮	8.12	選手權
16	梅田利兵衛	東高師	2:22.8	神宮	8.12	選手權
17	木村 覺	修道中	2:23.0	大阪	8.20	西部中等
18	中村豊太郎	中泉農	2:23.2	振甫	9.10	中部中等
19	林田義人	米子中	2:24.0	大阪	8.20	西部中等
20	小林政夫	小牧中	2:24.2	振甫	9.10	中部中等
21	田口正治	同大	2:24.2	神戸	9.17	關西學生
			昨年度十位平均	2:18.28		
			昨年度第一位	大横田 勉	2:14.6	
			昨年度第十位	河石 達吾	2:21.0	
			本年度十位迄平均	2:16.08		
			本年度二十位平均	2:19.23		

### 400 米 自由形

1	牧野 正藏	稻泳會	○4:46.4	神宮	8.14	選手權
2	北村久壽雄	高知商	△4:49.6	神宮	8.12	選手權
3	石原田 愿	明大	4:51.6	神宮	9.17	全國學生
4	横山 隆志	早大	4:53.2	神宮	6.25	早關對抗
5	新聞 六炳	早大	4:56.8	神宮	9.17	全國學生
6	大横田 勉	明大	4:57.2	神宮	9.17	全國學生
7	杉本 盛日	大	4:58.6	神宮	8.13	選手權
8	片岡寅次郎	稻泳會	5:00.6	神宮	8.13	選手權
9	本田惣一郎	聖ポール	5:00.6	神宮	8.13	選手權
10	田中 一男	早大	5:01.4	神宮	9.16	全國學生
11	中村 豊太郎	東部中	5:04.4	大阪	8.27	中等東西
12	寺崎 一夫	京二商	5:05.4	大阪	8.20	西部中等
13	横山 清一	高知商	5:06.0	大阪	8.20	西部中等
14	永見 達明	早大	5:06.2	神宮	9.17	全國學生
15	根上 博	聖ポール	5:06.4	神宮	8.12	選手權
16	寺田 登	見付中	5:11.6	大阪	8.26	中等優勝
17	木村 覺	修道中	5:13.2	大阪	8.26	中等優勝
18	市村 敬吾	法大	5:13.4	寶塚	6.25	法關對抗
19	平野 茂	安房中	5:15.2	神宮	8.19	東部中等
20	杉浦 重雄	見付中	5:16.8	大阪	8.26	中等優勝

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
			昨年度十位平均	4:59.28		
			昨年度第一位	大横田 勉	4:50.4	
			昨年度第十位	武村 清	5:08.8	
			本年度十位迄平均	4:55.60		
			本年度二十位平均	5:02.76		

### 800 米 自由形

1	牧野 正藏	早大	○10:08.6	神宮	6.25	早關對抗
2	北村久壽雄	高知商	△10:12.8	大阪	8.27	中等東西
3	石原田 愿	明大	10:18.2	神宮	9.17	全國學生
4	横山 隆志	早大	10:29.0	神宮	9.17	全國學生
5	根上 博	立大	10:30.2	神宮	9.17	全國學生
6	横山 清一	高知商	10:36.4	大阪	8.20	西部中等
7	中村豊太郎	中泉農	10:36.8	神宮	8.20	東部中等
8	寺崎 一夫	京二商	10:38.2	大阪	8.20	西部中等
9	永見 達明	早大	10:45.6	神宮	6.25	早關對抗
10	杉本 盛日	大	10:45.8	神宮	9.15	全國學生
11	豊田久吉	日大	10:45.8	神宮	9.15	全國學生
12	田中 一男	早大	10:47.0	神宮	6.25	早關對抗
13	武村 寅雄	明大	10:52.4	神宮	9.15	全國學生
14	竹内 至	傳習館	10:53.8	大阪	8.20	西部中等
15	平野 茂	安房中	10:54.0	神宮	8.20	東部中等
16	寺田 登	見付中	10:54.6	神宮	8.20	東部中等
17	市村 敬吾	法大	10:59.4	寶塚	6.25	法關對抗
18	田中 滋二	銚子商	10:59.8	神宮	8.20	東部中等
19	島崎 信美	和歌商	11:00.0	大阪	8.19	西部中等
20	抱 勝	茨木中	11:00.6	大阪	8.19	西部中等
			昨年度十位平均	10:53.94		
			昨年度第一位	米山 弘	10:40.6	
			昨年度第十位	永見 達明	11:02.0	
			本年度一位迄平均	10:30.16		
			本年度二十位平均	10:42.45		

### 1500 米 自由形

1	北村久壽雄	高知商	△19:03.0	神宮	8.13	選手權
2	牧野 正藏	稻泳會	19:20.4	神宮	8.12	選手權
3	本田惣一郎	聖ポール	19:39.6	神宮	8.13	選手權
4	横山 清一	高知商	20:21.0	神宮	8.12	選手權
5	石原田 愿	明大	20:28.6	神宮	8.12	選手權
6	永見 達明	稻泳會	20:38.0	神宮	8.12	選手權
7	田中 一男	早大	20:51.6	神宮	6.11	早慶對抗
8	寺崎 一夫	京二商	21:05.4	大阪	7.30	近畿豫選
9	石田 賢一	津島中	21:12.0	振甫	9.10	中部中等
10	武村 寅雄	明大	21:13.4	神宮	8.12	選手權
11	堀 勝美	岐商	21:26.5	振甫	7.29	名古屋象
12	早川 正次	中泉農	21:29.0	振甫	9.10	中部中等

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
13	抱勝	茨中	21:36.6	大阪	7.30	近畿豫選
14	田中滋二	銚商	21:40.6	神宮	8.12	選手權
15	上野清	岐商	22:00.2	振甫	7.30	名古屋豫
16	寺石延也	京武	22:16.0	松任	8.26	中部日本
17	西田二郎	橫水	22:16.6	橫濱	7.29	神奈川豫
18	小野秀郎	岐商	22:18.0	振甫	7.30	名古屋豫
19	野口弘	岐商	22:30.0	振甫	7.30	名古屋豫
20	藪内弘	茨中	22:33.0	大阪	7.30	近畿豫選

昨年度十位平均 20:16.89

昨年度第一位 北村久壽雄 19:12.4

昨年度第十位 松原治郎 21:28.8

本年度十位迄平均 20:23.80

本年度二十位平均 21:12.22

### 50 米 背 泳

1	清川 正二	東商大	30.8	神宮	9.15	全國學生
2	河津憲太郎	明大	31.8	神宮	9.16	全國學生
3	秋吉十九男	早大	32.6	神宮	9.15	全國學生
4	勝久 重隆	日大	32.8	神宮	9.15	全國學生
5	入江 稔夫	早大	32.8	神宮	9.16	全國學生
6	秋吉 龍二	日大中	33.2	大阪	8.27	中等東西
7	河野 隼	修道中	33.6	大阪	8.26	中等優勝
8	井上贊二郎	慶大	33.6	神宮	9.15	全國學生
9	明 文一	小松商	33.8	松任	8.5	石川中等
10	若山 瀧美	早大	33.8	神宮	9.15	全國學生

11	大西 正助	東帝大	34.0	神宮	9.15	全國學生
12	山田 薰	大垣商	34.4	大阪	8.20	西部中等
13	大島 正夫	橫商專	34.4	神宮	9.15	全國學生
14	上野 大藏	東商船	34.6	神宮	9.17	全國學生
15	坪 信義	神商工	34.6	神宮	8.19	東部中等
16	平賀 忠雄	廣一中	34.6	大阪	8.19	西部中等
17	兒島 泰彦	修道中	34.8	大阪	8.26	中等優勝
18	田村 清	關大	34.8	寶塚	6.25	法關對抗
19	小川 年男	茨城中	35.0	神宮	8.20	東部中等
20	熊野 隆次	廣一中	35.0	大阪	8.19	西部中等
	松下 信一	立大	35.0	神宮	9.15	全國學生
	清政 武夫	早大	35.0	神宮	9.15	全國學生

昨年度十位平均 33.08

昨年度第一位 清川 正二 31.6

昨年度第十位 角野 二郎 34.4

本年度十位迄平均 32.88

本年度二十位平均 33.75

### 100 米 背 泳

1	清川 正二	東商大	1:10.6	神宮	9.15	全國學生
2	河津憲太郎	明大	1:11.2	神宮	9.17	全國學生

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
3	入江 稔夫	早大	1:12.4	神宮	6.11	早慶對抗
4	秋吉十九男	日大	1:13.2	神宮	9.17	全國學生
5	吉田 喜一	佐伯中	1:14.0	神宮	9.30	神宮競技
6	秋吉 龍二	日大中	1:14.8	神宮	8.20	東部中等
7	柿内久壽馬	關學	1:14.8	神戶	6.11	關學神船
8	勝久 重隆	早大	1:14.8	神宮	9.16	全國學生
9	角野 二郎	弦泳會	1:15.2	神宮	8.12	選手權
10	若山 瀧美	早大	1:15.2	神宮	9.16	全國學生

11 山田 薰 大垣商 1:15.4 神宮 8.12 選手權

12 明 文一 小松商 1:15.4 大阪 8.20 西部中等

13 清政 武夫 早大 1:15.6 神宮 6.25 早慶對抗

14 平賀 忠雄 廣一中 1:16.2 大阪 8.20 西部中等

15 根來 幸成 慶大 1:16.2 神宮 9.16 全國學生

16 上野 大藏 東商船 1:16.4 神宮 9.17 全國學生

17 兒島 泰彦 修道中 1:16.4 大阪 8.26 中等優勝

18 渡部 卓一 慶大 1:16.4 神宮 9.17 全國學生

19 河野 隼 修道中 1:16.6 大阪 8.26 中等優勝

20 大島 正夫 橫濱水 1:17.0 橫濱 7.29 神奈川豫

昨年度十位平均 1:13.50

昨年度第一位 清川 正二 1:08.6

昨年度第十位 清政 武夫 1:16.6

本年度十位迄平均 1:13.62

本年度二十位平均 1:14.89

### 200 米 背 泳

1	清川 正二	東商大	2:35.8	神宮	8.14	選手權
2	河津憲太郎	明大	2:38.8	神宮	8.14	選手權
3	入江 稔夫	稻泳會	2:39.4	神宮	8.14	選手權
4	清政 武夫	稻泳會	2:44.4	神宮	8.13	選手權
5	山田 薰	大垣商	2:44.6	神宮	8.13	選手權
6	勝久 重隆	稻泳會	2:44.8	神宮	8.13	選手權
7	柿内久壽馬	弦泳會	2:45.4	神宮	8.13	選手權
8	明 文一	小松商	2:46.5	松任	7.30	北陸豫選
9	根來 幸成	三水會	2:47.4	神宮	8.12	選手權
10	秋吉 龍二	日大中	2:48.2	神宮	8.12	選手權

11 角野 二郎 弦泳會 2:48.6 神宮 8.12 選手權

12 秋吉 十九男 日大 2:49.0 橫濱 7.29 神奈川豫

13 井上 贊二郎 三水會 2:49.2 神宮 8.12 選手權

14 山田 鋼 岐阜商 2:50.2 振甫 7.29 名古屋豫

15 渡部 卓一 三水會 2:51.0 神宮 8.12 選手權

16 永廣 宇之助 名高商 2:52.0 神戶 7.16 西部高商

17 入谷 慶藏 高松高商 2:52.2 神戶 7.16 西部高商

18 坪 信義 神商工 2:56.4 橫濱 7.29 神奈川豫

19 田所 嘉宜 茨城中 2:58.2 橫濱 7.29 神奈川豫

20 岩崎 義男 二見會 2:58.4 橫濱 7.29 神奈川豫

順位氏名 所屬 時間 場所 月日 會名

昨年度十位平均 2:58.98  
 昨年度第一位 清川 正二 2:36.0  
 昨年度第十位 松原新之助 3:20.4  
 本年度十位迄平均 2:43.53  
 本年度二十位平均 2:48.02

100 米 平 泳

1	小池 禮三 靜 浦△	1:14.8	神宮	8.14	選手權
2	奧藏 修明 大	1:18.0	神宮	9.16	全國學生
3	岡田 達男 日 大	1:18.6	神宮	9.15	全國學生
4	大崎卯藤久 弦泳會	1:18.8	神宮	8.13	選手權
5	葉室 鐵夫 修猷館	1:18.8	大阪	8.20	西部中等
6	筒井八男治 函館中	1:19.6	神宮	8.13	選手權
7	松本 隆重 早 大	1:19.6	神宮	9.17	全國學生
8	長久 俊三 修道中	1:19.8	大阪	8.20	西部中等
9	前田 倍三 早 大	1:20.2	神宮	9.16	全國學生
10	芳賀 忠房 關 大	1:20.4	寶塚	6.25	法關對抗
11	高 島 秋 介 甲陽中	1:20.6	神宮	8.13	選手權
12	安 永 弘 日 大	1:20.6	神宮	9.15	全國學生
13	山崎 恒三郎 佐 鎮	1:20.6	神宮	10.1	神宮競技
14	中 川 重 雄 振甫水	1:21.0	神宮	8.12	選手權
15	西 川 仲 司 沼 商	1:21.0	神宮	8.20	東部中等
16	田 口 正 之 臺中二	1:21.2	大阪	8.19	西部中等
17	山 田 弘 稻泳會	1:21.4	神宮	8.12	選手權
18	柳澤 榮三郎 法 大	1:21.6	寶塚	6.25	法關對抗
19	中 村 秀 吉 立 大	1:21.8	神宮	9.16	全國學生
20	七 澤 正 夫 甲府商	1:22.0	神宮	8.19	東部中等
20	野 口 安 造 京一中	1:22.0	大阪	8.19	西部中等
20	加 藤 孫 平 見付中	1:22.0	神宮	8.19	東部中等
	昨年度十位平均	1:20.48			
	昨年度第一位 小池 禮三	1:16.0			
	昨年度第十位 關 禮治郎	1:22.0			
	本年度十位迄平均	1:18.86			
	本年度二十位平均	1:20.02			

200 米 平 泳

1	小池 禮三 慶 大△	2:44.2	神宮	6.11	早慶對抗
2	大崎卯藤久 弦泳會	2:50.4	神宮	8.13	選手權
3	葉室 鐵夫 修猷館	2:51.4	神宮	8.14	選手權
4	奧藤 修明 大	2:52.4	神宮	8.13	選手權
5	高島 秋介 甲陽中	2:52.4	大阪	8.20	西部中等
6	田口 正之 西部中	2:54.6	大阪	8.27	中等東西
7	岡田 達男 日 大	2:55.4	神宮	9.17	全國學生
8	筒井八男治 函館中	2:55.8	神宮	8.12	選手權
9	前田 倍三 稻泳會	2:56.0	神宮	8.12	選手權

順位氏名 所屬 時間 場所 月日 會名

10	中川 重雄 振甫水	2:56.0	神宮	3.12	選手權
11	古 莊 次 平 早 大	2:56.4	神宮	6.11	早慶對抗
12	山 田 弘 早 大	2:56.6	神宮	6.11	早慶對抗
13	田 崎 邦 彦 關 學	2:57.2	神宮	6.25	早關對抗
14	高 梨 朗 見付中	2:57.6	大阪	8.26	中等優勝
15	前 田 龍 馬 大 阪	2:57.8	大阪	8. 6	大阪京都
16	長 久 俊 三 修道中	2:58.0	大阪	8.26	中等優勝
17	伊 藤 三 郎 明 大	2:58.2	神宮	9.17	全國學生
18	栗 本 巖 一宮中	2:58.6	振甫	7.29	名古屋豫
19	柳澤 榮三郎 法 大	2:59.0	寶塚	6.25	法關對抗
20	西 川 仲 司 沼津商	2:59.2	神宮	8.20	東部中等
	昨年度十位平均	2:55.15			
	昨年度第一位 小池 禮三	2:44.9			
	昨年度第十位 前田 倍三	2:59.4			
	本年度十位迄平均	2:52.86			
	本年度二十位平均	2:55.36			

200 米 リ レ ー

1	混 合 軍(遊佐正憲、河石達吾、片山兼吉、高橋成夫)	△ 1:46.4	振甫	7.1	振甫開場
2	早 大(坂上安太郎、志村義久、横山隆志、高橋成夫)	△ 1:46.6	神宮	9.17	全國學生
3	早 大(坂上安太郎、竹村公良、志村義久、高橋成夫)	1:47.8	神宮	6.25	早關對抗
4	東部中等(岡部泰華、宮崎康二、五十嵐伊市郎、新井茂雄)	1:48.6	大阪	8.27	中等東西
5	日 大(遊佐正憲、秋吉十九男、杉本盛、豊田久吉)	1:49.0	神宮	9.17	全國學生
6	明 大(大横田勉、河津憲太郎、石原田愿、片山兼吉)	1:49.6	神宮	9.17	全國學生
7	西部中等(平野亮、河原周平、木村忠雄、長谷川宇佐美)	1:51.0	大阪	8.27	中等東西
8	關西學院(森岡政之、角野二郎、伊 藤 征、岸本芳郎)	1:52.2	神戶	9.17	關西學生
9	關西學院(森岡政之、角野二郎、渡邊信夫、岸本芳郎)	1:52.4	神戶	9.16	關西學生
10	關西學院(森岡政之、入江正男、渡邊信夫、岸本芳郎)	1:53.2	神宮	6.25	早關對抗
11	東京商大(多田精一、栖原正、青木宗吉 清川正二)	1:53.4	神宮	9.16	全國學生
12	横 濱 市 服部京造、須崎秀夫、丹下良一、坂上安太郎)	1:53.4	横濱	8.15	横濱名古屋
13	京 都 市(樋口榮一、益田佐武郎、田畑昇、田口正治)	1:53.4	大阪	8. 6	京都大阪
14	高松高商(小林義太郎、入谷慶藏、福西寛三、中村紀介)	1:54.0	神宮	7.19	全國高商

順位	所屬	氏名	時間	場所	月日	會名
15	名古屋市	志村義久、近藤勇三	1:54.2	横濱	8.15	横濱名古屋
16	廣島	照(吉田一、吉瀬智雄)	1:54.4	神宮	9.30	神宮競技
17	ナタシヨ	ン(木下善一、伊藤秀三、鹽澤龍彦、小西小一)	1:54.4	大阪	7.30	近畿豫選
18	同志社	(北室秀雄、高島敏、田口正治、井上幸四郎)	1:54.6	神戸	9.16	關西學生
19	法政大學	(内野忠之、丹下良一、市村敬吾、富樫誠助)	1:54.8	寶塚	6.25	法關對抗
20	大阪市	(古川秀夫、伊藤秀三、木下善一、泉省榮)	1:55.0	大阪	8.6	京都大阪
昨年度十位平均 1:52.26 本年度十位迄平均 1:49.68						
第一位 早大 1:47.4 本年度二十位平均 1:51.92						
第十位 關學 1:55.0						

### 800 米 リレー

1	稻泳會	(牧野正藏、片岡寅次郎、新聞六炳、横山隆志)	9:11.0	神宮	8.14	選手權
2	早大	(坂上安太郎、志村義久、田中一男、横山隆志)	9:12.0	神宮	9.17	全國學生
3	日大	(豊田久吉、秋吉十九男、杉本盛、遊佐正憲)	9:21.2	神宮	9.17	全國學生
4	早大	(片岡寅次郎、新聞六炳、田中一男、横山隆志)	9:22.4	神宮	6.25	早關對抗
5	西部中等	(木村忠雄、長谷川宇佐美、明神泰吉、北村久壽雄)	9:25.4	大阪	8.27	中等東西
6	高知商業	(横山清一、前島一郎、明神泰吉、北村久壽雄)	9:34.4	神宮	8.14	選手權
7	明大	(大横田勉、武村寅雄、武村清、石原田愿)	9:34.4	神宮	9.17	全國學生
8	東部中等	(宮崎康二、杉浦重雄、中村豐太郎、新井茂雄)	9:35.4	大阪	8.27	中等東西
9	高知商業	(横山清一、脇坂一郎、明神泰吉、北村久壽雄)	9:41.8	大阪	8.19	西部中等
10	聖ポール	(本田惣一郎、田野耕晴、鶴岡榮、根上博)	9:42.4	神宮	8.14	選手權
11	修道中學	(木村覺、宮崎良武、藤田昇、長谷川卯佐美)	9:51.2	大阪	8.26	中等優勝
12	京都市	(壺田重三、樋口榮一、田口正治、寺崎一夫)	9:53.2	大阪	8.6	京都大阪
13	靜岡縣	(中村豐太郎、新井茂雄、高木茂雄、牧野正藏)	9:55.0	神宮	10.1	神宮競技
14	關西學院	(角野二郎、入江正男、佐藤征、西田三郎)	9:55.8	神戸	9.17	關西學生
15	佐世保	(知念繁夫、箕戸正、山村武彦、松下昌住)				

順位	所屬	氏名	時間	場所	月日	會名
16	法政大學	(富樫誠助、市村敬吾、市村定幸、丹下良一)	10:01.8	寶塚	6.25	法關對抗
17	慶應大學	(森博、山川金之助、河石達吾、松岡茂夫)	10:02.4	神宮	6.11	早慶對抗
18	京都二商	(山本文尙、藤田敏雄、岩田信雄、寺崎夫)	10:05.0	大阪	8.19	西部中等
19	岐阜商業	(服部己代治、上野清、堀勝美、安藤勇二)	10:05.6	振甫	9.10	中部中等
20	京都武徳	( )	?			
			10:06.5	松任	8.27	中部日本
昨年度十位平均 9:30.92						
昨年度第一位 日本チーム 8:58.4						
昨年度第十位 西部中等 9:53.6						
本年度十位迄平均 9:28.04						
本年度二十位平均 9:43.80						

### 300 米 メドレー

1	早大	(入江稔夫、山田弘、坂上安太郎)	3:36.8	神宮	6.25	早關對抗
2	關學	(柿内久壽馬、大崎卯藤久、森岡政之)	3:39.0	神宮	6.25	早關對抗
3	靜岡縣	(鈴木勲、小池禮三、牧野正藏)	3:39.8	神宮	9.30	神宮競技
4	愛知縣	(清川正二、中川重雄、小林政夫)	3:39.8	神宮	9.30	神宮競技
5	法政大學	(内野忠之、柳澤榮三郎、富樫誠助)	3:43.4	寶塚	6.25	法關對抗
6	同志社	(久保氏總、奥山永、田口正治)	3:44.0	神戸	9.17	關西學生
7	高松高商	(入谷慶藏、田畑昇、小林義太郎)	3:46.2	神戸	7.16	西部高商
8	八高	(山田正夫、小田義彦、近藤勇三)	3:46.4	神宮	7.26	東部高校
9	關西大學	(田村清、芳賀忠房、泉省榮)	3:46.6	寶塚	6.25	法關對抗
10	關西大學	(山本茂樹、芳賀忠房、國井毅)	3:46.8	神戸	7.16	西部高商
11	關西ノ學	(山本茂樹、芳賀忠房、泉省榮)	3:47.2	神戸	9.16	關西學生
12	關西學院	(柿内久壽馬、團剛中、森岡政之)	3:47.3	神戸	6.11	關學神船
13	名高商	(永廣宇之助、磯野勵三、小井手義雄)	3:49.2	神戸	7.16	西部高商
14	兵庫縣	(中村定春、魚井五美、向井久男)	3:50.6	神宮	10.1	神宮競技



- 15 静岡 縣(大瀧光夫、北村肇造、坂倉晴)  
3:50.6 神宮 10.1 神宮 競技
- 16 廣 島 縣(吉瀬智雄、長谷川信夫、笹尾虎男)  
3:52.2 神宮 9.30 神宮 競技
- 17 大分 高商(土屋一男、永田定夫、甲田馨)  
3:52.8 神戸 7:16 西部 高商
- 18 京 都 府(龜田定次郎、寺石延也、樋口榮一)

- 3:53.4 神宮 9.30 神宮 競技
- 19 八 高( )  
3:53.4 神宮 7.26 東 部 高 校
- 20 静 岡 縣(小早川三五郎、北村肇造、坂倉晴)  
3:53.6 神宮 9.30 神宮 競技
- 昨年度ナシ 本年度十位迄平均 3:42.88  
本年度二十位平均 3:47.00

## 女 子 競 泳 の 部

### 50 米 自 由 形

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
1	松澤 初穂	大阪水	△31.6	大阪	8.29	女西部豫
2	横井 キヌ	京二條	△32.6	神宮	10.1	神宮競技
3	荒田 雪江	京二條	△32.8	大阪	8.29	女西部豫
4	鹽見 梅子	梶山	▲33.6	神宮	10.1	神宮競技
5	井上 詳子	西部	▲33.6	振甫	9.3	女子對抗
6	増山 ちせ	平塚女	34.4	神宮	8.31	女東部豫
7	渡部こまつ	淑徳	34.6	神宮	10.1	神宮競技
8	櫻井 アイ	京二條	34.8	寶塚	9.10	女子オリ
9	河村 静子	横濱水	35.4	神宮	10.1	神宮競技
10	小木曾治子	淑徳	35.8	神宮	10.1	神宮競技
11	佐々木 浅子	東六女	36.0	神宮	10.1	神宮 競技
12	天元 文子	大阪水	36.2	大阪	8.29	女西部豫
13	須藤 光代	横濱水	36.4	神宮	8.31	女東部豫
14	時田 静子	淑徳	36.4	神宮	10.1	神宮 競技
15	大倉 篤子	愛知	36.6	神宮	10.1	神宮 競技
16	太田 隆子	東六女	36.6	神宮	10.1	神宮 競技
17	吉本 一子	松任女	36.7	松任	8.5	石川中等
18	久保 幸子	東六女	36.8	神宮	8.31	女東部豫
19	大木 櫻子	東六女	36.8	神宮	10.1	神宮 競技
20	川田 泰代	東一女	37.0	神宮	8.31	女東部豫
昨年度 第一位 鹽見 梅子			34.8			
本年度十位迄平均			33.92			
本年度二十位平均			35.23			

### 100 米 自 由 形

1	荒田 雪江	京二條	1:15.0	神宮	8.13	選手権
2	小島 一枝	梶山女	1:15.0	振甫	7.29	名古屋豫
3	鹽見 梅子	梶山女	1:15.8	神宮	10.1	神宮競技
4	横井 キヌ	京 都	1:16.8	神宮	10.1	神宮競技
5	守岡 初子	西部	1:16.8	振甫	9.3	女子對抗
6	渡部こまつ	淑徳	1:17.4	神宮	10.1	神宮競技
7	松澤 初穂	大阪水	1:18.4	大阪	8.29	女西部豫
8	河村 静子	横濱水	1:18.4	神宮	8.31	女東部豫
9	増山 ちせ	平塚女	1:18.8	神宮	8.31	女東部豫

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
10	小木曾治子	淑徳	1:19.4	神宮	8.13	選手権
11	水野 スヰエ	梶山女	1:20.4	振甫	9.10	中部中等
12	須藤 光代	横濱水	1:21.4	神宮	9.30	神宮 競技
13	永井 アイ	京二女	1:21.4	大阪	8.29	女西部豫
14	佐々木 浅子	東六女	1:21.4	神宮	8.31	女東部豫
15	和田 和子	兵庫一	1:22.8	大阪	8.29	女西部豫
16	時田 静子	淑徳	1:23.4	振甫	9.10	中部中等
17	川田 泰代	東一女	1:24.2	神宮	8.31	女東部豫
18	竹島 孝子	愛知一	1:24.6	振甫	9.10	中部中等
19	太田 隆子	東六女	1:24.8	神宮	9.30	神宮 競技
20	松原 光子	大阪水	1:25.4	大阪	8.29	女西部豫
昨年度 第一位 小島 一枝			1:14.8			
本年度十位迄平均			1:17.18			
本年度二十位平均			1:20.08			

### 200 米 自 由 形

1	小島 一枝	梶山女	△2:45.0	振甫	7.30	名古屋豫
2	守岡 初子	茨木水	2:50.8	寶塚	9.10	女子オリ
3	鹽見 梅子	梶山女	2:54.6	振甫	9.10	中部中等
4	渡部こまつ	淑徳	2:58.2	振甫	7.2	名 市 民
5	河村 静子	横濱一	2:59.2	神宮	8.13	選手権
6	古閑 久子	中央女	3:00.6	神宮	8.13	選手権
7	竹村 令子	武徳會	3:02.0	神宮	8.13	選手権
8	小木曾治子	淑徳	3:03.4	振甫	9.10	中部中等
9	増山 ちせ	平塚女	3:04.0	神宮	8.13	選手権
10	須藤 光代	横濱一	3:06.4	横濱	7.29	神奈川豫
11	府中 美津子	無	3:09.6	神宮	7.29	關東豫選
12	永井 アイ	京府二	3:14.0	松任	8.26	中部日本
13	吉本 一子	小松女	3:14.4	松任	7.30	北陸豫選
14	山尾 末子	濱寺水	3:18.0	寶塚	9.10	女子オリ
15	森 政子	淑徳	3:19.5	振甫	7.30	名古屋豫
16	西尾 美恵子	無	3:19.8	神宮	7.29	關東豫選
17	乾 芳子	京二條	3:21.2	寶塚	9.10	女子オリ
18	西村 二三子	武蔵野	3:30.6	神宮	7.29	關東豫選
19	青山 美貴子	金蘭女	3:33.4	大阪	7.30	近畿豫選

順位氏名 所屬 時間 場所 月日 會名

昨年度第一位 小島 一枝 2:47.4  
 本年度十位迄平均 2:58.42  
 本年度二十位平均 3:08.78

400 米 自由形

1	小島 一枝	梶山女△	5:53.0	清洲	8.20	東海女子
2	守岡 初子	西部	5:55.2	振甫	9.3	女子對抗
3	渡部こまつ	淑徳	6:25.0	振甫	9.10	中部中等
4	竹村 令子	京府一	6:25.6	大阪	8.29	女西部豫
5	河村 静子	横濱一	6:29.4	神宮	8.13	選手権
6	大澤 安子	京府一	6:34.2	大阪	8.29	女西部豫
7	府中美津子	無	6:36.2	神宮	8.31	女東部豫
8	古閑 久子	中央女	6:37.0	神宮	8.13	選手権
9	横江 照子	淑徳	6:37.8	振甫	9.10	中部中等
10	小西真知子	京府一	6:42.6	寶塚	9.10	女子オリ
11	西尾 美恵子	東京四	6:45.4	神宮	8.31	女東部豫
12	北島 静子	梶山女	6:47.2	振甫	7.29	名古屋豫
13	木全 美佐子	淑徳	6:56.0	振甫	7.29	名古屋豫
14	吉本 一子	小松女	7:04.7	松任	7.30	北陸豫選
15	大倉 篤子	愛知一	7:07.8	振甫	7.29	名古屋豫
16	西村 二三子	武蔵野	7:17.0	神宮	8.13	選手権
17	伊達 みそぎ	武徳會	7:30.6	神宮	7.30	選手権
18	山尾 末子	濱寺水	7:33.0	大阪	7.30	近畿豫選
19	青山 美貴子	金蘭女	7:34.4	大阪	7.30	近畿豫選
20	田中 シズヨ	濱寺水	7:45.0	大阪	7.30	近畿豫選
昨年度第一位 守岡 初子				6:07.4		
本年度十位迄平均				6:27.60		
本年度二十位平均				6:49.85		

50 米 背 泳

1	横田 操	西部△	39.4	振甫	9.3	女子對抗
2	吉田 文子	中部	40.8	振甫	9.3	女子對抗
3	竹村 令子	京府一	41.0	大阪	8.29	女西部豫
4	小木曾治子	淑徳	42.2	振甫	7.30	名古屋豫
5	高野 菊枝	淑徳	42.6	振甫	7.30	名古屋豫
6	初田 久子	京二條	43.6	大阪	8.29	女西部豫
7	菱木フサ子	京府二	43.6	大阪	8.29	女西部豫
8	大木 櫻子	東府六	44.2	神宮	8.31	女東部豫
9	鈴木 澄子	愛知一	44.4	清洲	6.4	紀念大會
10	澤村 笑子	高知一	45.4	大阪	8.29	女西部豫
11	永井 千鶴子	無所屬	45.6	神宮	8.31	女東部豫
12	蒔田 芳子	横濱水	46.8	神宮	8.31	女東部豫
13	鶴崎 芳子	小松	47.6	松任	8.5	石川中等
14	前田 敏子	京府一	48.0	大阪	8.29	女西部豫
昨年度第一位 濱本千鶴子				48.4		
本年度十位迄平均				42.72		

100 米 背 泳

順位氏名 所屬 時間 場所 月日 會名						
1	横田 操	武徳	1:28.2	大阪	8.29	女西部豫
2	小木曾治子	淑徳	1:30.4	神宮	10.1	神宮競技
3	吉田 文子	愛知一	1:31.6	振甫	9.10	中部中等
4	初田 久子	京都	1:32.4	神宮	10.1	神宮競技
5	菱木フサ子	京府二	1:33.4	松任	8.27	石川中等
6	守岡 初子	茨木水	1:33.6	大阪	7.30	近畿豫選
7	竹村 令子	京府一	1:33.8	寶塚	9.10	女子オリ
8	高野 菊枝	淑徳	1:35.2	振甫	7.29	名古屋豫
9	鈴木 澄子	愛知一	1:35.2	振甫	9.10	中部中等
10	大木 櫻子	東府六	1:39.6	神宮	8.13	選手権
11	石井 孝子	岡山	1:42.6	神宮	10.1	神宮競技
12	永井 千鶴子	無所屬	1:45.6	神宮	8.31	女東部豫
13	藤田 芳子	横水協	1:45.6	神宮	8.31	女東部豫
14	鶴崎 芳子	小松女	1:47.4	松任	8.5	石川中等
15	俣野 ユキ	横須賀	1:50.8	横濱	7.29	神奈川豫
16	小林 鞠子	濱寺水	1:52.2	大阪	7.31	近畿豫選
昨年度第一位 横田 操				1:25.1		
本年度十位迄平均				1:33.34		

100 米 平 泳

1	前畑 秀子	中部△	1:27.0	振甫	9.3	女子對抗
2	眞下 京子	京都	1:32.6	神宮	10.1	神宮競技
3	中村 芳江	西部	1:33.4	振甫	9.3	女子對抗
4	久原 菊子	同志社	1:35.4	大阪	8.29	女西部豫
5	壺井宇乃子	京府一	1:35.6	大阪	8.29	女西部豫
6	浅井 品子	愛知一	1:36.0	振甫	7.29	名古屋豫
7	杉倉 愛子	岡山	1:36.8	神宮	10.1	神宮競技
8	田所 美子	高知一	1:37.6	大阪	8.29	女西部豫
9	岡野 トヨ	京二條	1:38.0	寶塚	9.10	女子オリ
10	今井 道子	梶山女	1:39.2	振甫	7.29	名古屋豫
11	盛多 賀子	平塚女	1:41.0	神宮	8.31	女東部豫
12	小島 千代子	愛知一	1:41.0	振甫	7.29	名古屋豫
13	原 日出子	東府四	1:41.4	神宮	8.31	女東部豫
14	柳下 治子	横須賀	1:43.4	神宮	8.31	女東部豫
15	森 千枝子	京府二	1:44.3	松任	8.27	石川中等
16	齋藤 房江	日游研	1:44.4	神宮	8.31	女東部豫
17	山田 五江	淑徳	1:44.9	振甫	7.29	名古屋豫
18	山東 初子	無所屬	1:45.2	神宮	8.31	女東部豫
19	村田 三千子	濱寺水	1:45.8	大阪	8.29	女西部豫
20	石坂 秀子	魚津女	1:46.0	神宮	9.30	神宮競技
昨年度第一位 瀧石 しづ				1:47.2		
本年度十位迄平均				1:35.16		
本年度二十位平均				1:39.45		

200 米 平 泳

順位	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
1	前畑 秀子	中部	3:05.2	振甫	9.3	女子對抗
2	中村 芳江	京府二	3:18.4	神宮	8.13	選手權
3	眞下 京子	京二條	3:21.2	寶塚	3.10	女子オリ
4	久原 菊子	武徳	3:21.4	神宮	8.13	選手權
5	壺井宇乃子	京二條	3:23.6	寶塚	9.10	女子オリ
6	淺井 品子	愛知一	3:24.0	振甫	9.10	中部中等
7	柳瀬 シヅ	筑紫女	3:29.0	神宮	8.13	選手權
8	今井 道子	栢山女	3:31.2	振甫	7.29	名古屋豫
9	盛多 賀子	平塚女	3:35.2	神宮	8.31	女東部豫
10	原 日出子	東府四	3:38.4	神宮	8.31	女東部豫
11	小島 千代子	愛知一	3:38.4	振甫	7.2	振甫開場
12	田所 美子	高知一	3:39.2	大阪	8.29	女西部豫
13	齋藤 房江	日游研	3:40.4	神宮	8.31	女東部豫
14	長尾 一枝	同志社	3:41.2	大阪	8.29	女西部豫
15	武田 静枝	淑徳	3:42.4	振甫	9.10	中部中等
16	山東 初子	無所屬	3:44.0	神宮	8.31	女東部豫
17	木村 育子	淑徳	3:45.0	振甫	9.10	中部中等
18	岡田 和子	淑徳	3:45.6	振甫	9.10	中部中等
19	村田 三千子	濱寺水	3:47.6	大阪	8.29	女西部豫
20	伊東 チヨノ	京二條	3:50.2	寶塚	9.10	女子オリ
昨年度第一位 前畑 秀子			3:06.4			
本年度十位迄平均			3:24.76			
本年度二十位平均			3:36.37			

400 米 リ レ ー

1	中部	(鹽見梅子、小島一枝、小木曾治子、渡邊こまつ)	5:10.2	振甫	9.3	女子對抗
2	西部	(横井キヌ、松澤初穂、守岡初子、荒田雪江)	5:10.2	振甫	9.3	女子對抗
3	栢山	(鹽見梅子、前畑秀子、水野スヰエ、小島一枝)	5:16.2	振甫	9.10	中部中等
4	愛知縣	(鹽見梅子、小木曾治子、水野鈴江、渡邊こまつ)	5:17.0	神宮	10.1	神宮競技
5	愛知淑徳	(小木曾治子、時田静子、横江照子、渡邊こまつ)	5:30.4	振甫	9.10	中部中等
6	關東	(増山ちせ、佐々木淺子、須藤光代、河村静子)	5:31.4	振甫	9.3	女子對抗
7	京都二條	(横井キヌ、乾芳子、櫻井アイ、荒田雪江)	5:32.6	神宮	8.14	選手權
8	大阪 B組	(竹村令子、和田和子、永井アイ、松原光子)	5:33.0	大阪	8.29	女西部豫
9	愛知淑徳	(小木曾治子、時田静子、森政子、渡邊こまつ)	5:39.2	振甫	7.29	名古屋豫

順位 氏名 所屬 時間 場所 月日 會名

10	京都武徳	(竹村令子、伊達みそぎ、横田操、久原菊子)	5:40.2	神宮	8.14	選手權
11	横濱水協	(増山ちせ、須藤光代、吉田絹恵、河村静子)	5:43.8	神宮	10.1	神宮競技
12	栢山	(鹽見梅子、前畑秀子、西尾、小島一枝)	5:44.2	清洲	6.4	紀念大會
13	京府一女	(大澤安子、奥田起代子、前田敏子、竹村令子)	5:52.0	寶塚	9.10	女子オリ
14	愛知一女	(大倉篤子、春日井てるこ、鈴木澄子、吉田文子)	5:55.2	振甫	9.10	中部中等
15	富山	(五十嵐梅子、中田信子、明石たね、小崎澄子)	5:56.0	神宮	10.1	神宮競技
16	東京第六	(内藤美哉子、久保幸子、太田隆子、佐々木淺子)	5:56.2	神宮	8.31	女東部豫
17	東京第四	(西尾美恵子、杉原元子、府川和子、忍田綾子)	5:58.4	神宮	8.31	女東部豫
18	津山實科	(石井孝子、多賀道子、鈴木、稻村)	6:04.0	寶塚	9.10	女子オリ
19	横濱水協	(須藤光代、小島玉枝、須藤菊代、河村静子)	6:06.6	神宮	8.31	女東部豫
20	平塚高女	(吉田絹恵、石川満江、佐々木和子、増山ちせ)	6:16.8	横濱	7.29	神奈川豫
昨年度第一位日本			5:06.7	本年度十位迄平均 5:26.0)		
				本年度二十位平均 5:41.65		

300 米 メ ド レ ー リ レ ー

1	愛知縣	(吉田文子、前畑秀子、小島一枝)	4:17.6	神宮	10.1	神宮競技
2	西部	(横田操、眞下京子、荒田雪江)	4:18.2	振甫	9.3	女子對抗
3	中部	(小木曾治子、前畑秀子、鹽見梅子)	4:18.4	振甫	9.3	女子對抗
4	栢山	(小島一枝、前畑秀子、鹽見梅子)	4:23.4	振甫	7.29	名古屋豫
5	京都二條	(初田久子、眞下京子、横井キヌ)	4:23.8	寶塚	9.10	女子オリ
6	栢山	(北島静子、前畑秀子、片岡)	4:25.2	振甫	7.2	振甫開場
7	愛知淑徳	(高野菊枝、牛田艶子、渡邊こまつ)	4:38.4	振甫	7.2	振甫開場
8	京府一女	(竹村令子、壺井宇乃子、大澤安子)	4:40.6	寶塚	9.10	女子オリ
9	關東	(大木櫻子、原日出子、増山ちせ)	4:44.6	振甫	9.3	女子對抗
10	岡山縣	(石井孝子、杉倉愛子、多賀道子)	4:45.4	神宮	10.1	神宮競技

- 11 津山實科(石井孝子、杉原愛子、多賀道子)  
4:53.0 寶塚 9.10 女子オリ  
12 神奈川縣(俣野ユキ、柳下治子、河村靜子)  
5:02.8 神宮 9.30 神宮競技  
13 東京第一 河上美代子、牧野邦子、河端幸江子)

## 附記

始めはベストテンだけのつもりで取掛つた所が、松澤さんから是非二十位迄揃へろとの御命令があつたので、スツカリ面喰つてしまった。新聞にはともかく十位迄載せることが出来たが、廿位となると、前の標準がないし、何の位の時間を限度にとつてよいか見當がつかなくつた。で大周章にあわて、報告書を二三度引くり返して出来上つたのが此の表であるが新聞と一寸違つた所が二ヶ所ある。一つは女子100米自由形の守岡である。これは名古屋で行はれた女子對抗の報告書に荒田と書いてあつたので、新聞には差控へて居たが、その後關東軍の監督中川さんに聞いた所守岡の方が本當だとのことで改めて載せることにした。第二は女子100米平泳の今井である。これは全く私の不注意の爲の脱落で深くお詫びしなければならない

此の表作成に當つて、先づ目につくのは昨年第十位と本年の第二十位とが同じ或はそれ以上のものがあることである。第二には男子100米背泳の十位平均が昨年より悪いことである。然しこれは背泳界の沈退を意味したものでなく、首位の三人の不振に起因するもので、他の人々の實力はずつと向上して居る各種目について好記録でありながら資格のない爲に落したのや氣がついた點を簡単に書いて見やう

**男子50米自** 十位平均が26.80とあれば二三年前の日本記録である。殊に第廿位が今年の十位より0.2秒も良いことは欣快にたへない。

**男子100米自** 日本選手権で梅田が60.8といふのを出したが此れは計時員が定員でなかつた爲参考タイムとなつた。甚だ残念だ。豊田、宮崎、河石の不振にも拘らず、平均値は向上した。その他神宮競技の時の郷土對抗300米メドレーで牧野が60.4で泳いで居るし、志村も練習のときには60秒を切つて居る。

**男子200米自** 選手権大會で800リレーの牧野の2:14.6が入つた爲到々十位迄が20秒を切つてしまつた。インターカレッヂでも坂上がリレーではあつたが2:16.8で泳いだが正式計時でない爲入れなかつた

**男子400米自** 今年こそは第十位迄4分臺と頑張つたが到々駄目だつた。いつそ、4:60.6とするか。武村兄弟の名が見えないのは淋しい。

**男子800米自** 首位三人の素晴らしいタイムを見よ。全く世界の驚異である。而もそのタイムが餘り

- 5:10.8 神宮 8.31 女東部豫  
14 横濱水協(蒔田芳子、須藤照代、須藤光代)  
5:16.2 神宮 8.31 女東部豫  
本年度十位迄平均 4:29.56

省みられない日本選手は餘りにも氣の毒である。

これも第廿位が今年の第十位より1.4秒も良い。

**男子500米自** 選手権大會に於ける石原田の19:58.8を入れると素晴らしいが4等だつた爲、惜しい哉入れられない。横山、本田の本年が待たれる。

**男子100米平** これも第廿位が今年の第十位と同じだし廿位平均が昨年十位平均より0.46秒上つた。

**男子200米平** これも100と同じで斷然向上した。唯田口が臺北對抗で出した2:51.3が、公認ブルでなかつた爲に認められないのは頗る遺憾である。此の廿人の他に3分を切つたもので瀬良陽介2:59.7三國太郎2:59.8の二人が居る。

**男子50米背** 入江が第五位に轉落した。

**男子100米背** 第十九位が昨年第十位と同じ。十位の平均は落ちたがこれはトリオの不振に依るもので、他は斷然よく新人吉田の出現も素晴らしい。

**男子200米リレー** 第廿位が昨年第十位と同じになつた。東部中等の1:48.6は豫期せざる所。

**男子800米リレー** 少年軍高知商業が二組入つた佐世保が10分を切つたのも、意外な收穫であらう。

**男子300米メドレーリレー** 八高のメンバーが分らなかつたが入れるだけは入れておいた。

**女子50米自** 井上の33.6は日本對記録だが申請して來なかつたので對記録としては認められなかつた

**女子100米自** 第十位迄が20秒を切つたのは女子水泳界の躍進を物語る。

**女子200米自** 小島のレコードは世界的のものだ。本年の鹽見が待たれる。河村、須藤、増山の出現も遅れた關東軍の爲に喜ばしい。

**子女400米自** 小島守岡が6分を切つて世界の舞臺に乗り出した。がこれ以下が一寸落ちるのは残念。

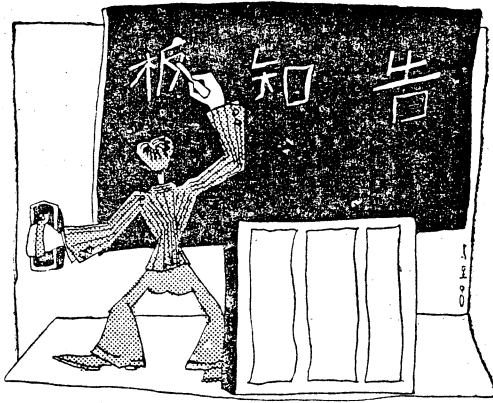
**女子100米平泳** 御大前畑は別として他が著しく向上した。殊に第十位以下の記録が接近して居るのは、慶賀すべきであらう。

**女子200米平泳** 男子同様新人續出、殘に京都軍の進出振りは目覺しい

**女子50米背泳** 100米背泳共に廿位迄とれなかつた。守岡の返り咲きが目立つ。

**女子400米リレー** 中、西部のメンバーは現在女子水泳界第一線に立つ人々で、5分を切るのは來年か

(宍道洋一)



**国際大會中止** 昭和九年八月舉行の豫定であつた国際水上競技大會は獨、佛兩國の不參加によつて中止の止なきに至つた。獨、佛兩國は八月十二日から十九日迄マゲデブルグに於て行はれる歐洲選手權大會に參加のため來朝不能となつたのである。

アメリカ AAU 秘書フェリス氏よりの來信によれば、十一月十九・二十・二十一日の AAU 外國關係委員會に諮つた上でなければ確答は出來ないが、日本からの招待に對しては關係方面では何れも賛意を表してゐるとのことであるから本年四月一日より開かれる全米インドア選手權大會の終るのを待つて優秀選手數名を八月の日本選手權大會に招待することになつた。又この大會を參考として昭和十年度に於て日米大會を日本に於て開催することを計畫する筈である。

**極東大會に對する冬季合宿練習** は選手のコンディションを考慮して今回は行はないことになつたが、大會出發前に相當期間の合宿練習を行つて萬全を期する豫定である。

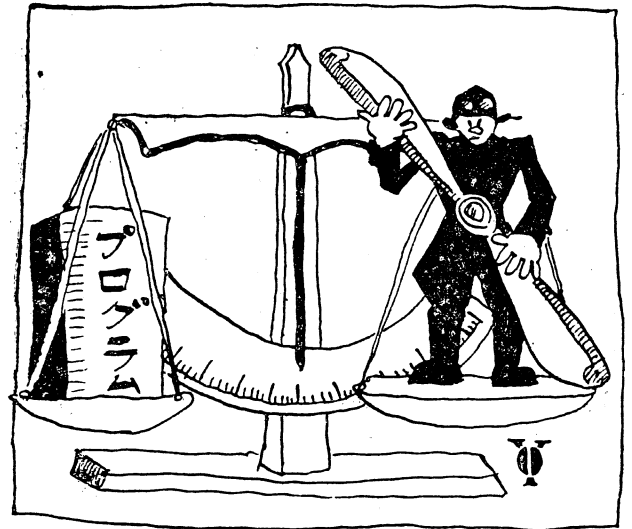
**NSR 飛込競技委員主任島崎保正君**、東京帝大農學部獸醫學科に於て研究中のところ、今回社團法人東京競馬俱樂部に入り専ら衛生方面に従事することゝなつた由。尙新住所は世田谷區赤堤町二の五二二

近頃新宿の伊勢丹にアイスリンクが出来るし、又芝浦に東洋一のリンクが出来る。そこで飛込の柴田隆司君等芝浦迄出掛けて熱心に滑つてゐるが、話を聞くと水と氷は字迄似てゐるに拘らず仲々思ふ様にならないらしく、午前中人の混まない間に行く所を見ても手スリの眞鑄磨らしい。或日 NSR 事務所に於てスケートの話で笑つた擧句、『島崎君にスケートをやらしたらどうだらう』、『そりや氷を引搔くさ』皆さん此のわけが御判りですか。

かつて明大の平泳選手でアムステルダムに遠征し

た馬渡勇喜君今回女子飛込選手であつた石渡桂子さんと婚約整ひ舊臘十四日手に手をとつて郷里長崎に向つた。

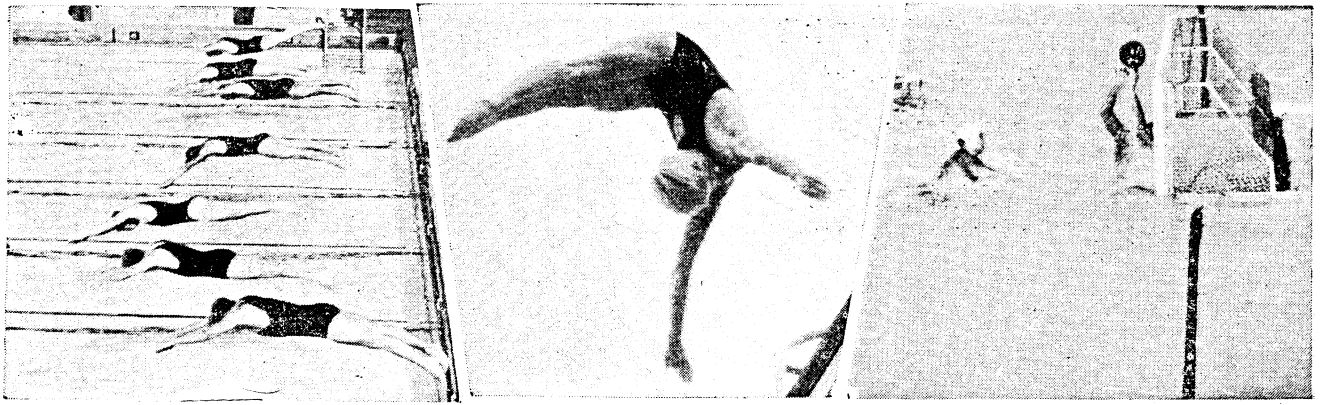
三菱航空機部に勤めてゐる全國學生水上競技聯盟主事林忠雄君、時節柄とは云ひながら毎日午後九時頃迄會社に頑張つて居る程の忙しさ。此頃では頭の中でプロペラが回轉してゐると見えて、九月のインターカレッヂ水泳大會の會計帳簿に記して曰く、『入場料及プロペラ賣上高……』と、なんぼ商賣大事とは云へ水泳大會にプロペラを賣る筈はあるまいと思つたら、これはプログラムの間違ひ、近頃の林君『プロ』と云つたら必ず『ペラ』と來るらしい。



**佐田徳平選手死去** 元明大主將佐田徳平君は大阪府豊能郡豊中町新免一九三に於て病氣療養中の所去る十二月十七日午前五時遂に死去された。

冬になつてエネルギーのやり場に困つた河童連申しきりにラグビーのボールをもてあそぶ。早大水泳部對立教水泳部は去る十二月二日立教球場に於て堂々と蹴合つたが、早大が十七對三で勝つた。この日丁度天氣よし、雨が降つて水がたまつたら……。

**水上聯盟にレントゲン係** 昨年度ベスト・テンを一手に引受けて奮闘された宍道洋一君、ある日不審の點あり神田市役所（聯盟役員にこう呼んで平氣な顔をしてゐる人がある）の中川ちえ子さんに電話をかけ、『もしもし、水上聯盟ベスト・テン係ですが』と云つた所、中川さんどう耳が作用したか『え、レントゲン係の人ですか!!』



## 指導欄 水球・飛込・競泳

### 水泳選手の冬季練習

松澤 一鶴

我々水上競技を楽しむ者にとつては堪え難い退屈な冬がやつて來た。此の冬を水泳選手としてどうするか、どう云ふ練習をしたらよいかと聞かれる事が多いので茲に考をまとめて見やうと思ひ立つた次第であるが、練習の根本方針を建てるべき理論的の根據に關しては、別項金子博士の記事に譲るとして、直接に選手或は指導者に必要な事項を取扱つて見た。

#### 冬季の利用

此の退屈な呪はしい冬も亦見様に依つては、水泳選手にあつた方がよい期間であると云へる。否大いに大切な期間であつて、此の期間に對する有効な練習をしなければ目覺しい我水泳界の進歩に追いつく事は困難となる事を考へねばならぬ。

現在の日本水泳界のシーズンは比較的短い期間に重要な大競技會が連続して舉行される爲に、如何なる水泳選手も夏期間は練習に競技に忙殺されて居る。之を一つの大競技に出場したら少くも一ヶ月は休むと云ふ様な調子でやつて居る外國のコーチ達に云はしむれば、現在の日本の状態は過重であり、或は日本の選手達はいまに「磨り切れて」終ふかも知れない。が今迄の所は別に大きな害毒もない様であり却つて逐年進歩して居る所を見れば、現在の状態にも亦よい所があると思つて差支へないのではあるまいか。勿論もつともつと深く研究を要すべきは明かな事ではあるが、今の日本の水泳界は夏に盡す努力も大きい、冬の沈黙がその爲に絶対に必要なのでは無からうか。さうなると我々は今ののびのびとした冬を有難く思はねばならぬ。

インドア水泳競技のシーズンが日本にもある方が

よいか悪いかの議論は別として、當分現在の様な状態として進まなければならぬ我國水泳界としては、冬は夏の緊張に對する弛緩の時機として取つて置かねばならぬと考へてよいだらう。従つて水泳選手としては冬中は何をやるにしても、先此の方針で進んで行くべきであらう。

しかし茲に冬はのんびりするべき時期であると云つたからとて、ボンヤリ遊んで終つてよいと云ふ意味ではなくて夏の爲に英氣を養ふ心持は一刻も忘れてはならないし、自分達の愛する水上競技の爲には廣い意味での練習を少しも怠つてはならない。河童の冬籠りは決して消極的であつてはならぬ。シーズン外に於ける正規練習と云ふ態度が先大切な事であらう。

水泳選手の冬季練習の理想は何と云つても室内プールで泳ぐ事であらう。そして此の手段を選ぶ事の出来る選手は何と云つても一番の幸福と云はなければならぬ。しかしそれもたゞボンヤリとやつて居つたのでは、却つて効果のあがらぬ場合も考へられる。さうかと云つて夏と同様に競技、競技でもつて行つたのでは、それこそ選手は磨り切れて終はなければならぬ。従つて冬のプールに於ける練習方針は、夏では全く行ひ得ぬ様な事、例へば自分のフォームの徹底的の改造の如きを目標にすべきであらう、此の場合にも適當なる補助運動等を行へば一層容易に目的を達成する事が出来るだらう。

室内プールで泳げぬ場合。此場合どうすべきかと所謂水泳の冬季練習として屢々質問される事である。けれども夏のプールに於ける練習方針ですらあまり體系づけられて居ない今日、冬の水泳の爲の練習などの研究が見當らないのでお答へするにも躊躇

せざるを得ないのであるが、此の機會に本誌を利用して大いに研究して行きたいと考へる。

### 如何なる運動を選ぶか

最も多く聞かれる事は「水泳の代りに何をやつたらよいか」と云ふ事である。澤山な運動競技の中には水泳から見てやつてはいけなると云ふ様なものがあつて然るべきであらうが、どうもまだはつきりその邊の研究あるを聞かぬ。何れにしてもお互ひに自分のスポーツを中心に他の競技を眺める時、シーズン外に他の競技を一時自分の競技の練習の代用にしようとする事は、それに多少の利不利は議論されるとしても、自分のスポーツの事を意識して居さへすれば、何をやつても相當の効果はあるであらうと思ふ。

同じシーズンに二つの異つたスポーツに名乗りを擧げやうと云ふ爲の大それた研究なれば餘程慎重にもやらなければならぬかも知れぬが、水に入れる時機が來さへすれば完全な河童になつて水泳專一に練習出來さへすればその外の時は何をやつても大した違ひはあるまいと思ふのである。

現に冬中フットボールをやつたり、バスケットボールをやつたりして居ながら、夏依然として強い水泳選手も居る。殊にスキーと水泳は都合よく種々な運動や勘どころが酷似して居るせいか兩立するものらしく、冬のスキー選手と夏の水泳選手に共通な人が多いとは新潟縣でも北海道でも聞いた話である。けれどもいくら好適でも、スキーは或地方に限られるから大都會地方の水泳選手等には休日のピクニック程度以上に出る事は出來ないから結局何か外のスポーツを見付けなければならぬ。

結局冬中は何をやつても差支へないと云ふ返事をする譯だが、此の亂暴なあてすつぼう見たいな云ひ分も次の様な理由から多少の自信を以て立つて居るのである。少くも自分の經驗では、水泳である點まで出來上つて居る選手は、冬中他の競技を或程度まで専心にやつても、夏になつて少し泳ぎ始めれば直ちに元の筋肉を取りもどす事と、他の競技で鍛へられた人が水泳をやるのに適さないと云ふ場合は時にあつても水泳をやつた人が他の競技に適しなかつたと云ふ場合はあまりない様だからと云ふ二點で、冬の暫くの間ならば、大概何をやつてもよいと信じて居る次第である。

それと同時に水泳と云ふ競技が水中と云ふ特殊な世界に住んで居る競技である爲に、どうも他の運動に似て居ると云ふ點が少ない。強ひて相似のものを探せばスキー位かとも思ふが、根本的には違つて居

る。手足の動きや、力の入れ方受け方に似てる點があると云ふ位であらう。だから水泳の練習を水の中以外でやる場合には何をやつても、多少は都合が悪い點がある事を覺悟して居なければならぬ。

水泳選手が冬季間他の競技を代りにやつて期待すべき、最も大切な結果は年中スポーツマンとして必要なスピリットを維持して行く事が出來る點であつて、次に水泳に對する運動競技的の効果であらう。従つて冬季練習中の水泳選手と指導者は、のんびりとした氣分の内に此の大切な氣魄の修練は忘れてはならないであらう。

さて運動競技的に見て如何なる効果を擧げ得るかと云ふ議論が出る位ならば、同時に水泳競技の必要な要素を効果的に收めるにはどうするかも論じなければならなくなつて、此は始めにも述べた様に今後の研究に俟つべき事が多いのであるが、氣のついた點二三を略述して置きたいと思ふ。

### 冬季運動の効果

冬何の運動をやつたらよいかと問ふ人の氣持を解剖して見ると直接この効果へ來て居る様である、簡單に考へても「折角夏の間に之迄鍛へた筋肉を衰へさせたくない。出來るだけ水泳をやつて居る時と同じ様な運動効果を筋肉に與へたい」と云ふ様な心持である事はよく分る。がその目的に副ふ様にと考へてやればやる程、實際の問題はむづかしくて、「ぢや此の運動をおやりなさい」等と簡単に云ひ切れるものではない。たゞ云ふ所の様な効果だけ期待して居つて満足して居るのならば、「前述せる通り水泳は水中に於ける運動で、その眞の味は空氣中で行ふ如何なる他の運動でも味えぬ境地である。依つて多少の差異はあきらめて全身的の運動を選んでやつて居れば水泳の筋肉も必ず一緒に働いて居るのだから、相當の効果があるであらう。これ以上は仕方が無い」とでも答へて居れば、お茶は濁せるのである。實際に水泳から見て代用の他の運動競技に依り期待出來る所の、筋力の運動分量の効果は此の程度で我慢しなければならぬ。また水泳の筋肉運動の特殊の味は水中以外には仲々得られないのであるから。此は我慢しなければならぬとしても、筋肉の運動効果には運動の量の外にもまだ大切な他の條件がある。

よく使ふ筋肉は收縮ばかりして居なくてはならぬが、此を一層強くする爲には此も時に伸ばしてやらなければならぬ。(廣義の疲勞恢復)よく使ふ筋肉の反對の運動をする爲に對になつて居る筋は、働かす時には一層よく伸びる様にしなければならぬし、此

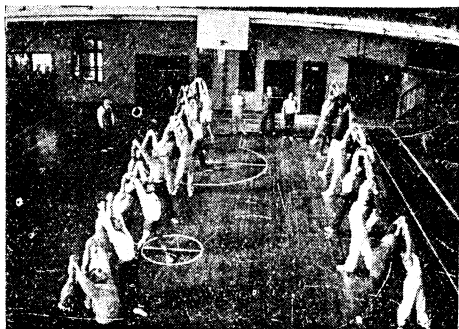
も使つて發達せしめる様にすれば、必要な筋肉の方も一層發達する。(代償運動) 筋肉の運動を一層圓滑にする爲には、神経の作用との結合、即頭腦と筋肉の結合を一層敏活にしなければならぬ。(巧緻運動) 骨格も發達せしめなければならぬ。關節の可動範圍を大にする事も必要であるし、内臓は勿論丈夫にせねばならぬ。

若し之等の何れかに著しい缺陷のある選手は、其だけでも冬中に矯正出來たなら大きな喜びと云はなければならぬ。此等の効果を狙つて練習する様なれば、漫然といふ加減に他のスポーツをやるより遙に有効になつて来るのは必然である。

### 補助運動としての體操

そして此をやる爲には適當に指導を受けつゝ基本體操をやる以外には方法はないと思ふ。數ある體操の内から水泳の爲の、或は矯正の爲の特殊な組合せを作つて行ひ、更に各個選手の特異性に應じて實施方法を變更する必要があるとさへ思ふ。その爲にはどんな體操でも指導さへ誤らなければ差支へはあるまいと思ふが、先年オリンピックの水泳チームが實施した丁抹基本體操は特に優れて居ると思ふ。そして之も柳田氏、金子博士と相談して、特別な種目と實施方法を工夫したので、例令始めてではあつたが相當な効果を擧ぐる事が出來たのでは無いかと思ふ。

斯ふ云ふ様に或る効果を狙つて練習する事は、冬季間室内プールで練習する事が出來る選手にとつても大切である事は重ねて茲に附記して置く。又此の



### 第一章 水泳選手と冬季運動

水泳選手諸君が、之れから冬眠期に入るので來春までは、絶えざる練習を續くる事は困難となる。そして來年の晩春頃、水未だ冷き中に、一寸の練習をして、常夏のマニラに於ける極東選手權大會に臨まねばならぬである。それであるから此大會前に新記録を作る程の練習を積む事は、困難の事といはねばならぬ。それで先づ本年度の記録を失はぬ様に勉む

様な事は仲々水泳やその他の競技團體の専門家だけの研究では容易に出來る事ではないので、體操の研究者に於ても、純理論體操學ばかりに浮身をやつさないで、かう云つた應用體操學とも云ふべき方面も開拓して下さつたら我々はどの位有難い事かと思つて居る。

少し脱線して終つたが、冬中をかうした注意の下に、自己の體格改造に利用して十分に準備を盡してシーズンを待つものは、冬中をボンヤリとプールで遊んで終つたものよりは遙に新しい年を有利に導く事が出來様と思ふ。かう云つた體格改造と云ふ様な事は冬ならでは行ひ得ぬ事で、夏中は競技會の練習に追はれて稍もすれば身體が偏した發達をしやうとするのを、冬に矯正して、又次の夏を一層完成された準備を以て迎へる事は消極的となり勝ちな水泳の冬を積極化する最も大切な一つの手段であらう。高等壘水練として是非にとお勧めする次第である。

如何なるものをやるか實際に就て申上げるべき紙數が無くなつて終つたが、本聯盟編「水泳指導要項」中の「水泳補助運動(金子魁一、柳田亨)」には丁抹體操を基本とする補助運動の大要が記されてあるし、尙丁抹體操の詳細は柳田君の著書「デンマーク體操」を見られればよからう。が運動はすべて百冊の参考書を読むより、數十回繰り返して頁の上で考へるより、實際に見る事とやる事が一層早いから適當な機會に見學されん事をお勧めする。他の體操に就ては不幸淺學にして之を知らぬから、然るべき方から教を受け度いと思つて居る。

## 水泳選手に必要な運動について

YMCA體育部顧問 金子魁一  
NSR 醫事部委員

る事が必要である。しかし斯く考へて仕舞ふては、退歩的である、寧ろ何等かの手段を悉くして選手としてのコンディションを向上する様にしなければならぬ、勿論 Y.M.C.A. の様な保温プールで冬中泳ぎ通す事の出來得る人々は、好都合であるが多くの諸君には得る事の出來ない手段である、それでどうしても陸上なり室内なりの運動を勵行して體力を保持する事をしなければならぬ、所謂座敷水練といふ事になる、從來座敷水練といふ言葉は、一種の輕侮



的に用ゐられて居つたのだが、吾人の座敷水練といふのは全然之れと異なり其目的、方法に於て格段の相異があるものである、換言すれば水泳に必要な體力の保持、或は向上を期待し得る所の諸般の運動を研究して之れを勵行する事である、然らば水泳に必要な體力の保持向上には如何なる條件が必要なりやといふに、

## 内 臓

(一)第一に内臓を強くする事、可なり烈しい水泳動作に堪へ得るためには、内臓が弱くてはだめだ、之れを曾てオリンピック選手の合宿所たる Y・M・C・A の晩饗の席上でお話した事である、恐らくは彼時席上に居られた請君は「醫者が一場の空理を迄べるに過ぎないなど」と考へられたであらうが、彼の地に渡りて當時自由形の花形選手たる大横田君が病氣にかゝつて四百米競泳に「ゆかれ」た事を今にして思へば、吾人の言ふ所の決して欺かざる事が合點ゆつたであらう、假令斯の様な超人的の選手であつても、病氣に冒かされては如何なる種目の競技であらうとも勝を制する事の困難である事は之れ以上の多言を要しない事である。

楮而人間の諸内臓、何れも生命に必要なものばかりであつて其一が冒かされても、致命的であるのであるから、素より全身的の攝生を守る事は必要であるが、年齢、性、職業、體質等に依つて、特に或内臓が抵抗弱く病氣にかゝり易いといふ事がある。

水泳選手の年齢、他のコンデションから考へると、特に注意すべき事は、心臓、肺、胃腸を強壯にして、疾患にかゝらぬ様にする事であらう。

心臓の弱い人は始めから水泳には適しないので到底競技などを行ふ事が出来ないのである、が心臓が可なり強い人でも、水泳に依つて變化を招き易いと云ふ事は、友人故福島東作博士によつて證明されて居る事であるから此點に充分の注意を忘れてはならぬ、競泳のときに動くのは肢脚であるが、之れに平行して激しく働く所は心臓と肺である、だから競技の際に激動するのは肢脚ばかりでない、眼に見えぬ心臓はもつと激しく動くものと思はねばならぬ。

此故に選手たるには、激動に堪得る心臓を所有して居る事、及心臓の力を損せざる様に心掛けねばなるまい、それには、酒、煙草、其他の刺激性な飲食物を用ひぬ事、高熱を發する様な疾病にかゝらぬ様にする事、操行を謹む事、急激な動作を繼續してやらぬ事等々に注意して欲しいと思ふ。

本年度努力の結果可なりの進境に達した選手は、水泳者としての四肢の筋肉がそこまで鍛練せられた

爲めである事は申すまでもないが、心臓の力も勿論其の運動に堪へ得る程の状態にあるのであるから、之のコンデションを失ひたくないのである。或は尚進みて一層善い條件まで向上さして行き度い。

肺は瓦斯交換の主要なる臓器である、そして激しい運動をやると呼吸は特に切迫して来る、之れは其運動を營むために酸素が必要であるからである、又疲労素を炭酸瓦斯の形で排出する必要があるからである、疲労極度に至つた時は、酸素を吸入さす事が如何に効果的であるかは此理によつて察する事が出来ると思ふ、斯の如く肺臓は水泳に重要な者であるから、肺臓自身、及び其一部分たる氣管や其外側を包んで居る肋膜等に故障を起す事は、水泳動作の能率を低下するのみでなく時としては選手として不適當な身體にして仕舞ふ事もある、胃腸は前二者から見れば、其重要性が少ない様ではあるが決してそうではない、運動に依て消耗された身體の成分は之れを食物から補ふより外に途はないのであるから、實に體力回復の首府といふべきである、かく考へて見ればスポーツマンは注意して胃腸の攝生を守るべきである、特に水泳者は水によつて冷え勝ちであり、又他のスポーツマンの如く暴食に陥る憂があるから特に此點に於て注意する事を要する。

尚、腎臓なども水泳とは密接の關係を有する臓器である事は、水泳後の尿に殆ど例外なく蛋白が現はるゝ事に依つても充分窺ひ知らるゝのであるが、之れは病的のものでも無かりそうだ、勿論腎臓病者は水に入る事は絶対に禁すべきであるが、一般に水泳者の年齢の上から考へても腎臓が可なり強い時代であるから病者ならざる限り殊に憂ふる事もなからう。

## 筋 肉、關 節

(二)筋肉の力を強め、關節運動を鍛練する事水泳のみならず凡てのスポーツに於て、其運動の主體は、筋肉の力と關節の可動性である。而して、其競技の種類によつて主として働く所の筋肉關節を異にするのである、故に筋肉關節等の全身的發達の状態を見て其人は如何なるスポーツに適するやを決する事が出来る、コーラウシユは、斯の理によつてスポーツ型を分類して居る、又或スポーツをやつて居ると筋肉關節なりがそれに適當した様に發達を遂ぐるものである、かくの如く水泳者は水泳に適した體格になつて居るのである、即或選手が好記録を出し得たとするならば其選手の身體は其記録を出し得る様に發達して居るわけである、であるから種々苦心して得たる自己の好ペースを低下しない様にするには先其體力を保持する事を勉めなければなるまい。

楮水泳者は如何なる筋肉が發達を遂げて居るかを考へて見ると、それを素より其種目に依つて相異の生ずる事は勿論である。

曾て伊大からバルバッチが日本泳法を研究に來た時に、我松澤氏は、「日本泳法を研究する前に、日本人の坐り方を一ケ年練習するがよい」といつたと聞いて居る、事の眞偽は知らないが蓋し至言であると思ふ。此言葉は陸上の跳躍選手が優勝した所以にも當てはまるだろう、一般に水泳選手は臂脚がよく發達して居る先クロールの場合を考へて見ると、下腿では腓腸筋大腿では四頭股筋、大臀筋、等が著明である、之れはピーテングといふ動作に必要な筋群である、平泳に於ては、下腿は著しき相異もなければ、大腿では内轉筋が著名な發達を遂げて居る、背泳では殆くクロールの時と同様であろう、之等の諸筋は「すわる」「立つ」事に依つて發達し來たつたのだ。

又上肢の方では、クロールでは三角筋、及び背部から上膊上端に來て居る背筋が著しい、平泳では主に三角筋、大胸筋が發達して居る、背泳では三角筋三頭筋及背部の諸筋である、而して何の泳に於ても水をかくのは手掌であるから従て其運動を司つて居る前膊筋特に伸筋が強くなつて居るのである。

右の外、頸、項、腹、等何れの筋肉にも相當發達は見らるべきも、主要なるは以上の筋であると思ふ、尙之等の事柄はスポーツ・マッサージや水泳補助運動に多大の關係があるので其必要上常に其研究を繼續して行きたいと思ふては居る、併し今年の競技會には不幸にして其機を逸したので、餘り詳しい事は述ぶる事は遠慮する。

以上申述べたる如く内臓の官能、肢脚の發達が具備して其各部の動作が頭腦の司配を受けて綜合運動となつて初めて水を泳ぐ事が出来るのである。

此理を能く考へて選手諸君の冬眠時期には如何なる方法によつて、自個のコンディションを保持すべきかの参考にしたいと思ふ。

それには各選手は脚の力を保つために、スキースケートの如き、ウィンタースポーツやランニング其他種々の跳躍運動、などが適當である、又籠球排球なども脚力の外上肢、殊に腕關節を強くする事が出来る、肩を強くするには鐵棒、吊環等々の器械體操又は棍棒體操などが最も推賞し得る所のものである、また軽い跳躍と上肢運動を兼ねて居る縄とび、それから全身の力で行はるメデシンボール等は何れも適當なる運動であると思ふ、但各自の身體を考へ、コーチャーやスポーツを了解して居る醫師と相談し

て、運動種目を撰ぶがよい、スポーツ醫事は、普通醫師の常識のみに依て判斷し得ざる事もあるから、かゝる事は是非スポーツ醫學者に謀つて貰ひたいと思ふ、只注意すべきは、水泳以外の競技にふけて外傷や疾病にかゝらぬ様にする事だ、水泳のためにするのである事を牢記して貰ひたい、決して本末を誤る事勿れである。

楮て、水泳者のトレーニングとしては、以上申述べた様なものでも、相當の效果は擧げ得らるゝと思はるゝけれど、吾人が最良なりと信ずる方法は、水泳の運動を分解し且其内臓に及ぼす作用までも研究された體操を、日々定量的に繼續する事であることを信ずる、一般に體操は人體の健康増進、完全發達を目的として行はるゝ運動であるから、水泳者に如何なる種類の體操を行らしても決して不都合な事はないのである、が殊に前記の様な注意の下に組立てられたものであれば最秀のトレーニングとして推賞する事は出來様と思ふ。

此體操の實際に就いては共同研究者たる Y・M・C・A 體育部主事柳田亨氏から別に詳しく申し述べる事になつて居るから、それにつきよく研究してほしいと思ふ。

只吾人は此機會を利用して「水泳補助運動」に就いて一言して柳田氏所説の緒言としたいと思ふ。

## 第二章 水泳補助運動

本年夏の我水上競技聯盟主催の講習會があつた砌、私が講演したる所謂水泳補助運動に關する講演並に、水泳指導要項の末章に記述したる同問題に關しては、多少の疑問、誤解も存して居つた様であつて之れに關する種々な質問があつたから、本誌を借りてそれ等を闡明し、併せて之れに就いての偶感をも述べて見たいと思ふ、素より、從來所述の補遺であるから、多少の重複は止むを得ぬ事である。

楮昨年第十回オリンピック大會に於て我水上軍が收め得たる成功は、單に水泳界のみならず各方面に偉大なる影響を與へたものがある事は今更云ふまでもない事である、斯の様な制覇をもたらした原因は何であつたかは當然起つてくる問題であつて「スポーツ」に多少でも關心を持って居るものは直に頭に浮んで來る問題といはねばなるまい。

然るに大會の直後、八月十四日に催された各國選手の座談會で、ワイスマユラーやカハナモク等は我水上選手がトレーニングとして行つて居た體操に就いて非難して、「日本選手がやつて居る體操は筋肉を硬くして悪い」と何等の考慮なく云ひ放たれたそう

である、此記事を新聞紙上で知つた私は二通りの考  
ひが浮かんだ、それは

(一)ワイスミュラーやカハナモクは、魚の如く只  
速く泳ぐ人であつて、水泳を科學的に指導し得る様  
な人々とも思はれない、一體かゝる批判は充分なる  
研鑽と、體驗となしに、簡単に云はるべきものでは  
ない、就中自家の體驗が最も必要であつて、我々の  
所謂スポーツ醫事なども、醫者が單なる常識から「ス  
ポーツ」醫事を論ずる様では何等の權威を生じない  
と同様、彼等が我々の體操を非難する前に充分の研  
究があつたとも思はれぬから、此批判は一顧の値も  
存しないと思ふ。

(二)但憂ふるべきは、此批判によつて動かさるゝ  
者がありはしないかと云ふ事である、外國の著名な  
選手が云ふた事であれば金科玉條の如く信ずる者は  
我國に決して無いと云へぬ。

といふ事であつた。

此事に就いては、末弘會長、飯田顧問、等が新聞、  
雑誌の上で完全に辨駁され私も日本魂十月號に一言  
述べて置いたので、かゝる誤解は一掃された事であ  
らうと信じて居つた。

然るにワイスミュラー等の批判は完全に退ける事  
を得ても、進んでトレーニング體操が如何に必要で  
あるか、何のために行ふべきかに至つては、今尙徹底  
して居ない様である、試に我選手諸君の中に今尙、  
體操を繼續中の人が何人あろうかを考へて見ると轉  
寂寥の感に堪えぬのであろう、今や天漸く寒く多く  
の選手は冬眠状態に入るのであるが、本年中に造り  
上げた身體と能率を此間如何にして保つべきかに焦  
慮して居るであろうと思ふ、此事に就いては前文に  
詳細を悉くして居るから茲にトレーニングの事に就  
いて一言するは、實に選手諸氏を思ふ所以である。

此頃はそうでもないが、以前はスポーツマンは猛  
練習一點張りであつて、科學的研究などは殆眼中  
になかつた、只「頑張り」、「蠻勇」、「猛練習」等を目  
標として居つたものだ、之れでは人間を動物的に取  
扱ふて居る様なものである、元來體力の争ひであつ  
たら人間は到底動物に勝つ事は出来まい、水滸傳の  
武松は猛虎を徒手で殴り殺したといふが、普通は優  
秀なる武器を與へても、虎には勝てぬ人もあらふ、  
人間が生物を征服して居るのは、肉の力でなくて智  
の力である事は何人も異議なからう、人の間に行は  
るゝ争闘なども體力、精神作用が其勝因をなすべき  
であらうが、若し之等の要素に大差がなければ智の  
力、即科學的研究に基いた智力こそ、實に其得失に  
重要な關係を有するものと考へる、假令體力に於て

遜色あつても精神力に於て優り科學的に組織ある管  
理と指導とがあつたから我水上軍は霸權を握つたの  
である。

私は、水泳科學の一部分である所の、能率向上研  
究に志して居るのであるが、其一着手として補助運  
動を推賞するのである。

種々なるスポーツの選手が、暫らく運動せずに居  
ると如何になるかといふと、一言にして悉くは折角  
造り上げた肉體精神兩方面の好況を失ふのである。

昔蜀漢の劉備は、久しく戰馬に乗る機會がなかつ  
た爲めに、内股筋が肥り過ぎて乗馬に都合が悪い狀  
態になつた、所謂脾肉の嘆と傳へらるゝ所であるが  
之れは、寧肥肉の嘆で乗馬に困難なる事を嘆いた事  
であつた、それを世間では暫らく競技をせずに居つ  
て腕がなつてたまらぬと言ふ様に解するは誤である

また從來内地にて優勝を占め得た競技選手諸君が  
外國に渡りて仕合をしようとする時、若干日かの船  
中生活によつて、自己の好コンディションが崩れてし  
まふのが常である、之れを回復するに可なり長い  
日數を要するそうである、此點に於て馬などは、一  
層甚しいそうだ、昨年オリンピック大會に乗馬選手  
諸君が逸早くも出發されたのは、此點を顧慮された  
爲であらう。

斯の様な實例から考へて見ると、選手が永い間練  
習をせずに居るといふ事は其人にとりては一大事で  
ある、恐らくは折角練習に依つて造り上げた身體に、  
必要以上の肥大即脂肪の畜積を來たし、且曾て激動  
に堪え得たる心臓、肺臓、其他の内臓も安逸状態に  
入るを以て急激の練習に因みし全身の状態は好コン  
ディションから遠ざかり行くか爲めであらうと推察す  
るのである。

## ス ラ ンプ

斯かる事が原因して所謂スランプを招來する事も  
あらうと思はるゝ、勿論スランプを起す原因が種々  
あらう、今私の頭に浮んで來た事だけでも、

(一)病氣に罹つて居る爲め

(二)身體が均勢をとれずに異常に發達した爲め

(三)各「コンディション」が崩れて來る爲め、之れは「コ  
ーチ」を受ける事を怠ると、練習最中でもある事  
だ

(四)上肢下肢、呼吸、等の運動のマニピネーション連絡の不統一  
の爲め、之れも前と同様の事が云へる

(五)身體上、又は精神上に何等かの故障あつて、意  
氣沮喪して居る爲め

(六)筋肉内臓等に退行的の變化が起つた爲め  
等を數へ擧ぐる事が出来るのである。

之等の中、前述の如く選手諸君の冬眠期に際して特に注意を促したいのは(六)の場合である、かかる場合は如何にもして之れを豫防する手段をとらしむべきである。

昨年我水泳選手は亞米利加上陸後、日ならずして、各自のコンディションを回復する事を得たのは如何なる理であつたかと云ふと、それは船中に於ける「ナレーニング」即、體力保持のために勵行されたる體操「所謂補助運動」の効果が興つて力あつたと云はれて居るではないか、また烟草專賣局淀橋工場に於ては、體操勵行に依つて健康上は勿論其作業能率をも非常に増進し得たそうである。

私は常に考へて居るのは「スポーツ」に於ける能率増進である、此問題を解決するには種々の方向から進むべきであらう、例の酸素吸入問題、スポーツ「マッサージ」又は食料の撰擇等や其他スポーツ管理上種々の注意を與へ得べきは、勿論ではあるが、以上の實例から推して所謂補助運動は最適當の事であると思ふ、近來醫學者の間に種々なスポーツ醫事の研究が發表さるゝ事は慶賀すべき事ではあるが、未能率増進問題に關して論議された事は聞かないが、私をして云はしむれば、勞する事少にして最大なる成功を獲る事を研究する事、換言すれば身體を害する事なくして勝を制する事は最も望ましい研究であると思ふ、私が補助運動を推奨するのも此理に外ならぬのである。

然らば何をか補助運動と稱するやといふと此名稱が不適當である事を發見する、勿論或場合には補助であるかも知れぬが、他の場合には基本となる事もあるからである、それ等は此運動は如何なる目的に行はるゝやを考ふれば明白である、

### 所謂補助運動

(一)水泳に適する體を造る爲め、即從來餘り泳いだ事のない人、又は久しく練習を怠つて居た場合などは此運動に依て水泳に適したコンディションに作り上げて行くのであつて、斯かる時は基本運動といふべきであらう。

#### (二)練習中の疲勞回復

練習中に餘り働かなかつた筋群を運動させて、疲勞を誘導し去り、又伸展、叩打、壓迫等を加へて之れを回復せしむる事が出來得る、此場合は他動運動の一種であつて「マッサージ」の如き作用あり。

(三)練習に依つて得たコンディションを保つために行はるゝ場合、此の時には補助運動とも云へる。

#### (四)自己の「ベース」を向上せしむるため

選手が其「ベース」を向上せしむるには、先肢脚

や内臟を強めて耐久力を養成すると同時に神全司配を鍛練して、綜合運動を巧妙にする必要がある。

此目的で行はるゝ體操は基本的と思はるゝ。

(五)競技に先きだちて、指を折つたり肢脚を伸ばしたり、四股をふんだり、ウアインド・アツプなどを行つたりする事がある、之等は準備運動とも稱すべきものであつて、かくすれば精神が落付くものである、私等の所謂補助運動は屢斯の如き場合と誤解された事は少なくはなかつた。

私が水泳能率増進の一手段として補助運動を推奨する理由は以上の如くであるが、然らば如何なる種類の運動を行はしむべきやは次號に述べる。

### (30頁時任氏水球指導よりつゞく)

ヨーロッパに於ける水球の今年の順位は、洪牙利が依然として嶄然たる強味を見せて第一位となり、ベルギーが躍進第二位に座り、往年の覇者獨乙は見る蔭もなく顛落して第三位にも止まれなかつたこと傳へられてゐる。又紐育A.C.が米國の今年度の選手權を得たことを聞き、オリムピツク當時を回想して思ひ當る節があり、折よく本稿とも關係あること故、書き加へることにした。

洪牙利がオリムピツクに於て無敵の強味を發輝した根本の原因は不世出の名コーチ故カムジャデイ氏によつて見事に統制され、組織的な訓練が理想的に行はれてゐた故であり、一方獨乙チームが個人的にあれ程の力を有しながら覇業に失敗したのは、彼等は監督に實權なく、主將ラーデマツヘルによつてチームが指導されてゐた故だつた。その結果ラーデマツヘルはチームを組織的に綜合することに失敗し、チームの力を強め得なかつたのみならず、自らの技術をも底下せしめ、アムステルダム時代の壁と稱された彼の守備力はその倂さへも止め得なかつたのである。

今年度に於て洪牙利が依然として王者の貫録を示し得たのは、恐らく亡きカムジャデイ氏の良き後繼者を得て、相變らず組織的に訓練されつゝある故でなからうか。獨乙の今年のメンバーには依然としてラーデマツヘルの名が見えてゐる。筆者は獨乙の衰退の因が此處にあるのではないかと考へる。即ちラーデマツヘルは依然として健在にして、自からもプレーしつゝチームをリードし、これが獨乙チームの組織的な訓練を阻害してゐるのではなからうかと考へる。ベルギーの進出は名レフェリー・デラヘイ氏を有する如く、理論的にも進歩してゐることがチームの強さに反映してゐるのかも知れない。又紐育A.C.はオリムピツク米國豫選に我らの專賣と窃に誇りしスクリーン・プレーを見事に行つて、我々を驚かした。我々は米國代表として恐らくこのチームが出るのではないかと話し合つたことを記憶してゐる。實に整然と統制あるチームであつた。

筆者はこれらのことを組織的な訓練(コーチの下に於ける)とチームの強さに關連して考へ外國關係委員の助を得て、十分の材料について研究して見たい。



## 水 球 の 研 究 (二)

時 任 嚴

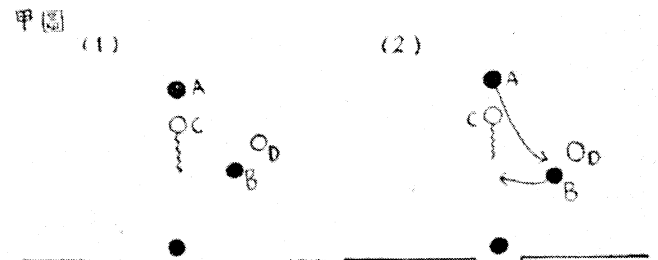
### 三、防 禦 方 法

水球に於ける防禦法は、現在に於ては man to man defence 即ち every man mark が用ひられてゐる。every man mark とは、キーパー以外の全メンバーが各自、自己の相手を固くマークし、ボールが来れば、或ひは「タックル」し、或ひは「競合ひ」にして球を奪はんとするもので、攻撃技術が未だ上達せず、個人の強引に重きを置く幼稚な時代には、これらの技術のみでも大過なく防禦することが出来るが、攻撃がコンビネーションに重きを置くようになり、種々の連絡攻撃技術が、組織的に研究されるようになれば、防禦法もそれらに対する特別の対策を構はなければならぬことになり、every man mark のみでは防禦し切れなくなつて来る。即ち速攻法その他の敵バック突入によつて攻められたときには、相變らず自己の相手をマークし続けるのみでは、元々攻撃側の一人がノーマークで来てゐるのであるから、當然フリー・シュートを許す結果となるであろう。又敵がスクリーン・プレーを爲さんとするときに、飽まで自己の相手を追つて行かうとするならば、それは敵の術中に自ら好んで飛込むに等しい。斯くして連絡攻撃技術の進歩するに連れて、それぞれ之等の防撃に適する連絡防禦技術が研究され、発見されなければならなくなつて来る。こゝに every man mark の缺點を補ふべき二つの方法(シフト・プレーと少数防禦法)が研究されつゝあり、或ものは半ば意識されて使用されており、或ものは半ば無意識の内に使用されつゝある。これらの技術は、籠球に於ては餘程以前に速攻法及びバックの突入とスクリーニングを含むセット・オフensive・フォーメーション(これらは水球に於ては寧ろ今後研究されるにつれて、威力を振ふに至るであらうと思はれる技術である。)が組織的に研究され、使用され、猛威を振つた結果、それを防ぐために、對抗上防禦側によつて殆んど研究し盡され、訓練され、巧みに

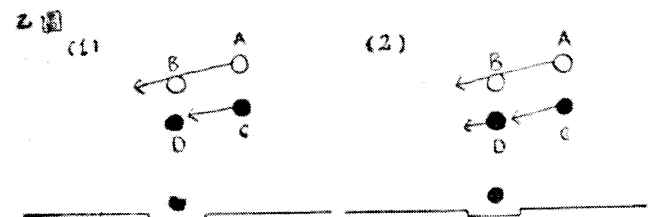
使用されてゐるものであつて、この兩競技を比較するときは、水球に於ける防禦技術の今後進歩して行くであらう方向をほゞ察し得られるように思はれるのである。

#### シフト・プレー

とは味方同志が必要な場合に各々自己のマークする相手を交換して防禦することであつて、味方の一人が敵に抜かれた瞬間及びスクリーン・プレーに対する防禦の技術として缺くべからざるものである。



即ち甲圖の如く防禦側の(A)が自己のマークなる攻撃側の(C)に抜かれてドリブルされた場合、若し(A)が(C)を追ひかけたので(C)はそのまゝゴール前までドリブルし續けて樂にシュートするであろう。シフト・プレーは斯くの如き際に防禦側によつて用ひられて甚だ有効である。即ち(2)圖の如くドリブルしてゐる(C)には(B)が向ひ、(A)はそのためノーマークとなる(D)の防禦に行けばそのまゝでは間に合わないやうに思はれた敵の攻撃も左程の困難なく阻止することが出来る。又スクリーン・プレーを防禦する場合、即ち乙圖(1)の如く攻撃側の



(A)と(B)がスクリーン・プレーを行ひ(A)が矢の

如く(B)にすれすれにダツシュすれば(C)が every man mark の法則通り(A)を inside mark して行かんとすれば、(B)と(D)にさへぎられて行けず、(A)はノーマークとなつてフリー・シュートするであらう。然し斯くの如き際に、若し(2)圖の如く(D)が(C)の代りに(A)をマークしてやり、(C)が(D)の相手だつた(B)を防ぐ時はスクリーン・プレーも必ずしも防禦不可能な技術ではないと云ふことになる。以上述べた如く味方同志マークの相手を交換して防禦することをシフト・プレーと云ふ。そして第一の場合の防禦法は歐洲に於ては、既に常識となつて組織的に訓練され、意識的に用ひられてゐるが、第二のものは攻撃技術たるスクリーン・プレーがオリンピックゲームに於てはドイツ・チームが停止前衛と中間前衛との間で無意識の内に用ひてゐるに止まり、従つてその防禦法の如きは未だ意識的に研究されてゐないのが當時の状態であつたと思ふ。然しながらフットボール、バスケット・ボールに於けるスクリーン・プレーの發祥地たる米國のオリンピック豫選に於てニューヨーク A.C. チームがスクリーン・プレーを根幹としたフィールド・プレーに依つて組織的に訓練され、これを意識的に用ひてゐるのを筆者は記憶してゐるのであつて、ハンガリーに於ては次の覇權を維持すべく、既に準備を始めてゐると云ふから、元々コンビネーションとタクテツクスの元祖であり、これらの技術の研究方面も疎かにされてゐよう筈なく、ドイツは又奪ひ去られた榮冠を恢復すべく、オリンピック後の一年をタクテツクスの研究に没頭し、既にその結果が實を結んでゐると云はれる状態であるから、去るオリンピックに無意識ながら行つてゐたスクリーン・プレーが意識されて用ひられるに至るであらうと想像する。我が國に於ては三四年以來、スクリーン・プレーが早大チームによつて研究され、時々意識的に使用されて相當な効果を擧げたこともあつたが、システマテック・トレーニングを重視せざる我が國に於ては、その後發達するに至らず、最近はこの方面の研究はセット・オフエンシヴ・フォーメーションの研究、使用と共に退歩してゐる状態である。これは甚だ悲むべき傾向であるが、兎も角次のオリンピックに於ては各國の攻撃技術はスクリーン・プレーを根幹とするものとなり、これを最も科學的に、そして組織的に活用するチームが、勝利の榮冠を獲得するに至るのではないかと想像される。そしてこれらの攻撃技術の發達する結果として、その防禦に必要なシフト・プレーも當然研究され、進歩しなければならないと考

へられる。

## 少 數 防 禦 法

は前號の團體防禦技術の最後及び水泳指導者要項(RSN 編)水球競技第二章、連絡防禦技術の所に詳述してあるから、その説明は略するが、今後その研究の進むに連れて、まだまだ廣範圍に用ひられるのではないかと思われる節がある。このことも籠球に於ては地域防禦法(Zone Defence)と稱して、every man mark 防禦法と對立して、全然別個の存在をなす有力なる防禦法とされてゐるものであつて、筆者は水球に於ても、この防禦法を採用すべき十分の可能性があるのである。

every man mark 防禦法は防禦側個々の力量が攻撃側に勝り、そしてスクリーン・プレーに對してもシフト・プレーが完全に行われる間は、堅實な防禦法であるが、若しも防禦側のチームの内に敵の攻撃を支へ切れない者があるときは、防禦はその一角より崩れると云ふことが缺點として擧げられる。そして總べての個人を相手より必ず強くすることは、不可能と云ふべきであるから、或ひはこのことが every man mark 防禦法の致命的缺陷と云ひ得る場合も生ずるであらう。又 every man mark 防禦法は元々一人づゝマークし合つてゐるのであるから、「速攻」に移らんとする場合に、相手にもマークの目標をあたへ易く、この點に大きな不便のあることも考へなければならぬ。以上の二つのことを頭において、我々は今一度オリンピックに用ひられたハンガリー・チームの防禦法を驗討する必要がある。ハンガリーは他チームと同じく原則として every man mark を採用してゐるが、少數防禦法を他チームに比して甚だ多く用ひ、巧みに活用してゐることも注意する必要がある。ハンガリー・チームの生命とも云ふべき速攻法は順調に進展した時は、非常な威力を發揮したが、その反面失敗に終つた時の危険の甚大なるは、誰にも想像されることであるが、實際上も斯くの如き場面に陥つたことも少なくなかつた。即ち防禦側バックが次の瞬間味方のボールたることを豫想し「速攻」に移らんとしてダツシュした場合、若しもその豫想が適中せずして、(シュートがクロス・バー或ひはゴール・ポストに當つてリバウンドし、若しくはコーナー・スローとなつた時等)ボールが依然として攻撃側の手中に支配され續けたときは、攻撃側は勞せずしてノーマークをゴール前に有することになる。ハンガリーは「速攻法」を主な武器としてゐる結果、屢々斯くの如き危険な場合に遭遇し

た。然もなほ獨乙さへわずか二點に止め、日米兩チームを零敗に終らした堅實なる防禦を誇り得たのは何故であらうか。これは彼等が個人防禦に秀でゐると同時に「少數防禦」にも優れた手腕を有してゐたが故であつた。これあつてこそ、思ひ切つた速攻法も奔放に行われ得たのであり、前衛も味方バックを信頼して、或程度まで自己マークの防禦を犠牲にしても、自由に攻撃に専念することが出来たのである。それ故ハンガリーの無敵の攻撃力は、その蔭にある彼等の見事なる「少數防禦」によつて始めて眞の威力を發揮し得たと云ふも過言でない。そしてこの「少數防禦」はキーパーの非常に優れた捕球技術、バックマン同志或ひはキーパーとの巧妙なるコンビネーションによつて完全なる成功を博したのである。實際ハンガリーのキーパーなるボルデーは我々に對して眞に壁にシュートするが如き感をいだかしたものであつて、そのゴール守護の素晴らしさは、未だ見ざる者には到底想像を許さざるものがある。歐洲のキーパーは四碼外よりのシュートは、若し得點とされるならば、それはキーパーの責任だと云われており、又ペナルティー・スローはフェイント出来ぬ故、入り難きものとされてゐるだけあつて、日本のキーパーとは比較にならない優れたものであるが、ボルデーはその内でも又頭抜けて優秀なキーパーであつた。自分はあれ程優秀なキーパーが居り、それにバックマンが適切に協力したならば、必ずしも every man mark ならずも、少數防禦の如き方法によつても、全試合を守り切れるのではないかと想像するのである。事實オリンピックに於てはハンガリー・チームは攻撃システムの關係上、ゲームの可成の部分を少數防禦によつて守つたのであるが、何らの破綻をも示さなかつたのである。それで筆者はハンガリーの如くキーパー及びバックマンの總てが、防禦の有らゆる技術を修得してゐるチームにあつては、寧ろ every man mark よりも少數防禦を多少形を變へて、全試合を押切れるやう改良したものが、餘程有利でないかと考へざるを得ない。(これを

#### 地域分擔防禦法或は地域防禦法

と呼びたい。相手をマークするよりも、大體に於て各自の地域を分擔して、他と連絡をとりつゝ、自己の責任地域を主に防禦するからである。)何となれば速攻に移る瞬間、敵にマークの目標がない故、成功率が多く、又速攻に失敗しても元々それに適した防禦法に組立てゝあるのであるから、むざむざやられると云ふこともない。云わば一石二鳥の妙案である。又速攻ならずとも、バックよりロング・パスを送る

ためにも、二人組合つてマークしてゐる時よりも正確な送球が可能となるであらう。この外敵の一人が猛烈に強いが、或ひは味方の一人が非常に弱いがために、その一點より破綻を來し易いが如き every man mark 最大の缺點も、地域防禦によるときは、相互の競技者が助け合ふ機会が多い故、左程簡単に破られることも少ないことになる。又この兩防禦法を別な見方から比較するならば every man mark は敵にシュートさせまいと云ふことに重點を置いてゐるのであるが、地域防禦法は敵にシュートせしめてそのボールを奪ひ速攻或ひはロング・パスによつて攻め抜こうと云ふもので、従つて後者の方がより積極的であるとも云ひ得られる。唯敵がリードして残りの時間の少ない場合のみ例外に屬するが、その際とても特別な方法を講じさへすれば足りるのであるから、概して後者の方が積極的と云ひ得るのである。又防禦のみの側から云へば、自己の責任地域のシュートを主に守れば足りるのであるから、every man mark の如く、敵の泳ぐ通りに泳がなくてもすむことになり、地域防禦法に必要な特殊なる技術のみを修得しさえすれば、泳の弱いもの、或ひは比較的老年者にも適する防禦法とも云ひ得るわけである。そして他の立場より今一度較ぶるならば味方同志が連絡し、助け合ふ機会が多いだけ、地域防禦法は every man mark に比して團體競技としても進化した状態にあると云ふ事も確かに云ひ得るであらう。

然しながら以上述べた地域防禦法は、水球に於ては、未だ完全な状態では行われてゐないものであり机上の理論に過ぎないが、ハンガリーの見事な少數防禦を視た筆者には、案外近い將來に之に類似した防禦法が every man mark と對立して採用され、威力を發揮する時が來ることを信ぜざるを得ないのである。然も籠球に於ては既にその總べてが研究し盡され、その弱點も長所も明かにされ、試験ずみのものとして、猶ほ特異な威力を發揮しつつあるのである。或は籠球に有効だとしても、それを直ちに水球に移して適用出来るかを疑ふ人もあるかも知れぬ。然しながらハンガリーに依つて或る程度迄試みられて、成功してゐるものであり、籠球に比して、これを用ふるに勿論不利な點もあるけれども、それを補ふべき甚だ有利な條件も有するのである。即ち水球が籠球に比してこの防禦法を行ふべき最も不利な條件なる競技者の前後左右に機敏に動く事の困難さは、水球にはゴール・キーパーが存在して、シュートの大部分を捕つてくれる事によつて、その缺を補つてなほ多くの餘があると云ふことが出来る。(27頁へつゞく)

第十二回全國學生水上競技大會競泳成績グラフ

一部

競技経過 (順位=依ル)

校名	800m リレー	100m 平泳	50m 背泳	400m 自由形	100m 自由形	200m 平泳	100m 背泳	50m 自由形	200m 自由形	800m 自由形	200m リレー	順位	校名
早大	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	早大
日大	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	明大
明大	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	日大
慶大	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	慶大
立大	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	立大
法大	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	東高師
東高師	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	法大
横高五													横高五

二部

競技経過 (順位=依ル)

校名	800m リレー	100m 平泳	50m 背泳	400m 自由形	100m 自由形	200m 平泳	100m 背泳	50m 自由形	200m 自由形	800m 自由形	200m リレー	順位	校名
商大	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	商大
国学院	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	商船
慈大	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	国学院
帝大	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	中大
一高	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	帝大
青学	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	一高
中棧	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	横商専
大舟	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	横専
商船	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	大倉
横商専	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	慈大
明葉	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	東東齒
東函	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	明水
大倉	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	葉産
水産													
大拓													青学大

(第二十一號二十一頁参照)



# 日本水上競技聯盟會報

## N S R 日 記

- 10月18日 定例常務理事會、水泳史研究會 事務所  
 20日 編輯委員會 事務所  
 24日 「神宮競技に就いて」の座談會 事務所  
 25日 オリンピック報告書編輯打合會 事務所  
 30日 臨時常務理事會 記録委員會 事務所
- 11月1日 十月二十九日逝去された岸體育協會長の告別式參列  
 2日 全國學生水上競技聯盟實行委員會事務所  
 4日 第七回明治神宮體育大會優勝額奉獻式  
 7日 松澤主事東北北海道講演旅行出發  
 9日 飛込競技委員會  
 10日 FINAより世界記録章到着  
 (牧野100、1000米、北村1000米)  
 16日 水泳史研究會 事務所  
 20日 標準泳法委員會 事務所  
 全國學生水上競技聯盟實行委員會事務所  
 21日 松澤主事歸京  
 27日 體協主催「嘉納治五郎氏歸朝歡迎會」  
 29日 臨時常務理事會 記録委員會 事務所  
 全國學生水上競技聯盟實行委員會事務所
- 12月2日 體協主催「岸會長追悼會」  
 4日 昭和八年度競泳ベスト・テン發表  
 7日 全國學生水上競技聯盟實行委員會事務所  
 8日 全國學生水上競技聯盟總務委員會 朝日  
 9日 雜誌「水泳」第二十一號發行  
 13日 定例理事會 事務所  
 15日 水泳史研究會 事務所  
 20日 標準泳法委員會 事務所

## プール公認の件

**公認第二十七號** 松任競泳池  
 所在地 石川縣石川郡松任町  
 所有者 石川縣石川郡松任町  
 公認申請者 松任町長 正見二郎  
 公稱距離 50米 幅20米 水深1.40米より5米  
 出發臺の高さ 44種 水質 淡水

水路數 9 水路幅 2.15米  
 昭和八年七月十八日より昭和十三年七月十七日迄  
 甲種競泳池として公認さる

**公認第二十八號** 栗林公園競泳池

所在地 高松市栗林公園動物園

所有者 香川松太郎

公認申請者 香川松太郎

公稱距離 50米 幅14米 水深1.2米より1.4米  
 出發臺の高さ 40種 水質淡水

水路數 7 水路幅 2米

昭和八年拾月九日より昭和十三年拾月八日迄  
 甲種競泳池として公認さる。

**公認第二十九號** 廣島第二中學校游泳地

所在地 廣島市

所有者 廣島縣立廣島第二中學校

公認申請者 廣島縣立廣島第二中學校

公稱距離 50米 幅15米 水深1.40米より2米  
 出發臺の高さ40種 水質淡水

水路數 7 水路幅 2米

昭和八年拾月九日より昭和拾參年拾月八日迄  
 甲種競泳池として公認さる。

日本水上競技聯盟機關雜誌 **水 泳** 第二十二號

定 價 三十錢 一年八回發行

豫約申込者に限り頒布す (一年前金豫約は送料不要)

廣 告 料 十圓乃至三十五圓

御申込次第詳細回答

昭和八年十二月二十八日納本

昭和九年一月一日發行

編輯兼發行人 鶴 岡 英 吉

(日本水上競技聯盟代表)

印 刷 者 君 島 潔

印 刷 所 共同印刷株式會社

東京市小石川區久堅町一〇八

發 行 並 所 東京市麴町區丸ビル 805  
 日本水上競技聯盟編輯事務所  
 振替貯金東京三九九一九番